愛媛県立今治病院整備事業
要求水準書

付属資料Ⅱ 諸室リスト・凡例

令和8年 10 月
愛媛県

【諸室リストについて】

諸室リストは、本事業における施設整備において、主要な室の機能や性能等の要求水準を示すものである。加点審査項目提案書の作成に当たっては、室条件を充足しながら、室の配置、扉の位置、必要となる設備の仕様・位置・数量等を計画すること。

事業者は、設計業務において、病院各部門の要望を十分に反映させるため、詳細な室条件について、県及び病院に対してヒアリングを実施すること。また、事業者は、ヒアリングにて収集した要望を、県と十分に協議のうえ整理を行い、諸室の各種要件について確認を行うこと。特に、本事業による施設整備にて備え付けるものや医療機器に必要な設備・構造、備品レイアウトと合致した計画を行うこと。諸室リストに記載のある内容は、原則その条件を満たすこと。ただし、ヒアリングの結果等により、使い勝手を配慮した上で諸室リストと異なる内容を提案し、その提案を県が承諾した場合は、同提案内容は要求基準を上回る水準とみなし、諸室リストの内容の変更を認めるものとする。

電気室、機械室、DS・PS・EPS等は、計画の考え方によりその必要数や必要面積が変化すると考えられるため、事業者各々の計画に則り、適宜計画すること。CTやMRIなどの機器特有の機械室等も機種に応じて計画すること。

また、本事業は、救急医療、周産期医療及び災害拠点病院機能を提供できる病院を目指すものであり、当該病院に当然備えるべき機能レベルは、施設要求水準欄に示す各室特有のものを除き記載していない。事業者は適切な判断により各諸室、設備等を計画すること。

なお、諸室の種類に応じて当然備えるべきものとしては、一般的に階段・廊下の手摺、トイレ及び浴室等の補助手摺、ブラインド、カーテンレール（カーテンは別途工事）、カーテンボックス、スクリーンボックス、ピクチャーレール、各種サイン、障害者用表示・案内、感染予防消毒液収納、靴拭きマット、ストレッチャーガード、コーナーガード、点滴フック・レール、各種カウンター、化粧鏡、収納及び収納扉の耐震ロック機能、収納棚、消火器ボックス、避難器具、ペーパータオル、ハンドドライヤー、ベビーシート、浴室・脱衣室等の局所的な暖房器具等が該当する。

また、病院機能上、各種医療機器機能上、診療報酬基準、法令順守、保守管理等で当然必要となる設備については、適切に計画すること。

以下、諸室リストの各項目について凡例を示す。

【全般】

全般記号凡例	
（想定面積）	1 室当たりの面積を示す。 (1) 「以上」の記載の部屋については、記載されている想定面積以上を確保すること。 (2) 「程度」の記載の部屋については、記載されている想定面積の−3%以上とすること。なお、室の機能を鑑みて運用に支障のない面積とすること。 (3) 「適宜」の記載の部屋については、施設要求水準・備考欄に記載の機器・什器・備品の配置が可能で、内部通路スペースの確保など運用に支障のない面積とすること。
（施設要求水準）	特有の使い方をする部屋用途の説明及び室における特有の設計水準がある場合に記載している。諸室の種類に応じて、当然備えるべきものについては、記載がなくとも設置を行うこと。

【建築等】

建築関係記号凡例	
（吊戸棚）	「〇」印のある部屋については、諸室の特性に配慮の上、設置すること。
（カウンター）	「〇」印のある部屋については、諸室の特性に配慮の上、設置すること。
（流し台）	「医・レバー・単」印のある部屋には、医療用流し台を設置し、レバーハンドルの単水栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。 「医・自動・単」印のある部屋には、医療用流し台を設置し、自動の単水栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。 「医・レバー・混」印のある部屋には、医療用流し台を設置し、レバーハンドルの混合栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。 「医・自動・混」印のある部屋には、医療用流し台を設置し、自動の混合栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。 「レバー・混」印のある部屋には、流し台を設置し、レバーハンドルの混合栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。
（洗面化粧カウンター・洗面化粧台）	「レバー・単」印のある部屋については、洗面化粧カウンターまたは洗面化粧台を設置し、レバーハンドルの単水栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。 「レバー・混」印のある部屋については、洗面化粧カウンターまたは洗面化粧台を設置し、レバーハンドルの混合栓を諸室の特性に配慮の上設置すること。

【電気設備】

（共通事項）

原則、「病院設備設計ガイドライン（電気設備編）HEAS-04-2021（設計時の最新版）」、「JIST1022 病院電気設備の安全基準」及び電気設備学会「病院電気設備の設計・施工指針」に準じて計画すること。

電気設備記号凡例	
（電話、TV）	(1)　標準的な設置個所を示す。 (2)　記載のない部屋については、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（患者呼出、ナースコール、インターホン）	(1)　標準的な設置個所を示す。 (2)　記載のない部屋については、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（医療機器用配管）	(1)　標準的な設置個所を示す。 (2)　心電モニター、分娩監視装置用などを示す。 (3)　記載のない部屋については、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（LAN）	(1)　標準的な設置個所を示す。システム構成については、県と十分協議すること。 (2)　記載のない部屋については、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。 (3)　電子カルテとは電子カルテ、部門システム、PACS、医事会計等のネットワークを総称し、一般インターネットとは医療職向け、事務職向けネットワークを総称する。
（コンセント）	(1)　標準的な設置個所を示す。 (2)　特殊電源とは、単相 200V、三相 200V、単独回路を必要とする大容量コンセントを示す。 (3)　コンセントの数量、容量等については、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（照明器具）	(1)　標準的な回路構成を示す。 (2)　照度、グレア、点滅区分等については、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。

【機械設備】

（共通事項）

原則、「病院設備設計ガイドライン（空調設備編）HEAS-02-2022」、「病院設備設計ガイドライン（衛生設備編）HEAS-03-2021」、「新しい感染症病室の施設設計ガイドライン」に準じて計画すること。

機械設備記号凡例	
（空調運転時間）	(1)　空調運転時間を示す。 定時：7:00 頃から 18:00 頃など、主に昼間決められた時間連続運転する室。 24 時間：年間を通じて 24 時間連続的に運転、または随時運転する室。
（給水）	(1)　最低限供給の必要な室を示す。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。 (2)　記載のない室は、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（給湯）	(1)　最低限供給の必要な室を示す。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。 (2)　記載のない室は、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（排水）	(1)　最低限供給の必要な室を示す。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。 (2)　記載のない室は、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（ガス）	(1)　最低限供給の必要な室を示す。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。 (2)　記載のない室は、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（蒸気）	(1)　最低限供給の必要な室を示す。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。 (2)　記載のない室は、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。
（特殊排水）	(1)　RI 系統、感染系統、中和処理系統、透析系統、厨房系統、高温高圧排水等特殊な排水の必要な室を示す。必要に応じて適切な排水処理設備を設けること。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。 ① RI 系統 ・RI 管理区域からの放射性物質を含んだ排水。 ② 感染系統 ・検査部門、洗濯・修繕室などからの感染性排水。 ③ 中和処理系統 ・洗浄室などからの洗浄排水。 ④ 透析系統 ・人工透析排水。 ⑤ 厨房系統 ・厨房エリアからの油脂分を含んだ排水。

	⑥ 高温高圧排水 ・中材部門からの高温高圧排水（オートクレーブなど）。
（医療ガス）	(1)　最低限供給の必要な室を示す。設置される機器・器具の種類、仕様、数量に応じて適切に計画すること。なお病室については、原則ベッド毎に設置すること ① 酸素 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。 ② 吸引 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。 ③ 空気 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。 ④ 笑気 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。 ⑤ 窒素 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。 ⑥ 二酸化炭素 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。 ⑦ 余剰ガス排気 ・○印のある部屋について、アウトレットを設置すること。
（衛生器具）	(1)　最低限設置の必要な室を示す。諸室の特性を配慮の上設置すること。記載のない室は、共通事項に基づき事業者の適切な判断により計画すること。 ① 手洗器 ・患者及び医療従事者用に設置。感染防止のため自動水栓を原則とし、溢水口なしとする。「自動」は自動水栓、「ﾚﾊﾞｰ」はレバーハンドル、「単」は単水栓、「混」は混合水栓（水とお湯の混合）を示す。 ② スタッフ用手洗器（グースネック水栓） ・医療従事者用に設置。感染防止のため自動水栓とし、溢水口なしとする。自動水栓は、残留塩素濃度確保のため単水栓（水のみ）を原則とし、感染対策が必要な部屋に設置する水栓は、肘まで洗える十分な深さのあるシンクとすること。 ③ 手術用手洗器 ・○印のある部屋について設置すること（医療従事者用）。センサーの前に手をかざすだけで水の出し止めができるものとすること。 ④ 掃除流し ・○印のある部屋について設置すること。 ⑤ 汚物流し

	・○印のある部屋について設置すること（医療従事者用）。汚物を扱った医療従事者が水栓に接触することなく洗浄できるよう、センサースイッチとすること。 ⑥ 乳児バス ・○印のある部屋について設置すること。 ⑦ オストメイト ・○印のある部屋について設置すること。 ⑧ シャワー水栓 ・○印のある部屋について設置すること。やけど防止のため、サーモスタット付とすること。

付属資料Ⅱ 諸室リスト

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	2 カウンター	3 流し台	4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	6 TV	7 患者呼出	7 ナースコール	7 インターホン	8 医療機器用配管	その他	9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	9 LAN インターネット②一般	10 コンセント 一般用	発電機電源	無停電電源	特殊電源	11 照明器具 一般用	発電機回路	調光設備	その他	C 機械設備 12. 空調運転時間	13. 給水	14. 給湯	15. 排水	16. ガス	17. 蒸気	18. 特殊排水	19 医療ガス ①酸素	②吸引	③空気	④笑気	⑤窒素	⑥二酸化炭素	⑦余剰ガス排出	20 衛生器具 ①手洗器	②スタッフ用手洗器（グース栓、ニーアクション水栓）	③手術用手洗器	④掃除流し	⑤汚物流し	⑥乳児バス	⑦オストメイト	⑧シャワー水栓	備考
外来部門	1．外来部門																																															
	エントランスエリア																																															
	待合ホール	1	適宜	－	適宜	①初診・再診受付、会計等のための待合として設置すること。 ②災害時対応スペースとしても使用する。						○	○			○		○		○	○			○	○			定時							○	○																患者待合表示対応
	車いす・ストレッチャー置き場	1	適宜	－	適宜	①車椅子：25台、ストレッチャー：２台、シルバーカー：２台、ショッピングカート：３～４台が設置できるスペースを確保すること。														○					○																									
	総合案内	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンター方式とすること。		○			○								○		○	○			○	○			定時																						
	総合受付	1	適宜	－	適宜	①初診・再診受付、紹介受付、会計、銀行等の各業務に対応できるよう、11名分のワンカウンターのフレックス窓口方式の窓口を設けること。 ②初診受付や文書受付、計算受付など目的別に窓口を設け、来院者にわかりやすい構造・案内表示となるよう配慮すること。		○			○		○						○	○	○	○			○	○			定時																						
	自動再来受付機コーナー	－	適宜	－	適宜	①自動再来受付機：３台設置ができるスペースを確保すること。													○	○	○	○			○	○			定時																						
	中央待合	1	適宜	－	適宜	①外来部門全体の待合として設置すること。 ②待合ホール、各診療科待合と合わせ、280人程度が待てるスペースを確保すること。 ③災害時対応スペースとしても使用する。						○	○			○		○		○	○			○	○			定時							○	○																患者待合表示対応
	自動精算機コーナー	－	適宜	－	適宜	①自動精算機：２台設置ができるスペースを確保すること。													○	○	○	○			○	○			定時																						
	院外処方箋コーナー	1	適宜	－	適宜	①FAXを設置できるスペースを確保すること。		○			○									○	○	○			○	○			定時																						
	診療室エリア																																															
	診療科待合	－	適宜	－	適宜	①診察室前に設置すること。 ②産婦人科と小児科は独立した専用待合とすること。							○			○		○		○	○			○	○			定時																						患者待合表示対応
	診療科受付	－	適宜	－	適宜	①ブロック受付方式とすること。（但し、外来化学療法室は単独受付） ②オープンカウンター方式とすること。（外来化学療法室は除く）		○			○		○						○	○	○	○			○	○			定時																						
	血圧、身長、体重測定エリア	1／1ブロック	適宜	－	適宜	①受付に隣接して、血圧計1台、身長・体重計1台が置けるスペースを確保すること。（但し、外来化学療法室は除く）													○		○	○			○	○			定時																						
	スタッフ室	1	適宜	－	適宜	15名（外来が複数階に跨る場合は、階ごとに7名程度/室、同一フロア内に分散配置する場合は7名程度/室）が利用できるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ・混		○	○									○				○	○			定時	○	○	○																			
	看護長執務室	1	適宜	－	適宜	①外来看護長の執務室として設置すること。 ②個人面談は、他室の利用を想定している。 ③同一フロア内にまとめて１室として配置することも可とする。					○								○	○	○	○			○	○			定時																						
	職員休憩コーナー	1／1ブロック	適宜	－	適宜	①外来のスタッフ通路の一角に、スタッフが椅子に座って水分補給ができるスペースをブロック単位で１コーナー設置すること。なお、複数のブロックがスタッフ通路でつながっている場合は、スタッフが緊急時にも迅速に対応できる範囲で設置すれば、ブロック単位で１コーナーの設置でなくてよい。			ﾚﾊﾞｰ・混		○	○									○				○	○			定時	○	○	○																			
	スタッフ通路	1／1ブロック	適宜	－	適宜	①診察室等を接続するバックヤード通路として設置すること。 ②有効幅（手洗い・流し台等を除く）80cm以上を確保すること。															○					○	○			定時																						
	準備コーナー	1／1ブロック	適宜	－	適宜	①各ブロックのスタッフ通路内に設置すること。 ②棚（W1,200）：２台を設置でき、準備作業ができるスペースを確保すること。													○		○				○	○			定時	○		○															自動・単							
	下記ブロック構成（診療科の組み合わせ）は参考であり、ブロック構成は提案によるものとする。																																														
	Ａブロック（内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、総合診療科、心療内科、精神科）																																														
	内科系診察室（中）	6	12㎡	程度	72㎡						○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○				○	○								自動・単							
	内科系診察室（大）	1	16㎡	程度	16㎡	①ストレッチャーでの入室、診察も可能なスペースとすること。					○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○				○	○								自動・単							
	処置室	1	9㎡	程度	9㎡	①Bブロックと兼用とする。 Bブロックと離れる場合はBブロック内に処置室を設けること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混		○							○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○								自動・単							

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積		全般 面積 合計	全般 施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
Bブロック（外科、消化器外科、脳神経外科、脳神経内科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、麻酔科）																																																	
	外科系診察室（中）	6	12㎡	程度	72㎡						○		○					○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	外科系診察室（大）	1	16㎡	程度	16㎡	①ストレッチャーでの入室、診察も可能なスペースとすること。					○		○					○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	診察室（耳鼻科）	2	14㎡	程度	28㎡						○		○					○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	処置室（泌尿器）	1	12㎡	程度	12㎡				医 ﾚﾊﾞｰ・混		○							○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○						自動・単							
	膀胱鏡室（泌尿器）	1	16㎡	程度	16㎡	①膀胱鏡台を設置し、診察できるスペースを確保すること。					○							○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	トイレ（泌尿器）	適宜	適宜	－	適宜	①泌尿器科専用の排尿検査用トイレとして設置すること。 ②自動洗浄ではない方式とすること。								○						○				○					○	○	○																			
	聴力検査室（耳鼻咽喉科）	1	10㎡	程度	10㎡	①防音室（シールドルーム：内法４㎡以上）を設置すること。								○					○		○	○			○	○			定時																					
	ネブライザー（耳鼻咽喉科）	1	18㎡	程度	18㎡	①ネブライザーユニット、超音波検査装置、鼻内視鏡洗浄装置、処置ベッドを設置でき、検査・処置ができるスペースを確保すること。 ②鼻洗浄のスペースを確保すること。								○					○		○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
	平衡機能検査室（耳鼻咽喉科）	1	12㎡	程度	12㎡	①平衡機能検査機器が設置できるスペースを確保すること。								○					○		○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
Cブロック（産婦人科、眼科）																																																
	診察室	3	12㎡	程度	36㎡	①待合スペースから診察室内が見えないよう、前室・中廊下等のスペースを設けること。 ②ベッド、超音波診断装置を設置できるスペースを確保すること。 ③ストレッチャーで入室できる動線、入口（幅員1200㎜以上）とするとすること。 ④産婦人科医のスタッフ通路は、自然換気のための窓を設けることが望ましい。					○		○			○		○	○			○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							分娩監視装置用配管
	内診室	2	10㎡	程度	20㎡	①待合スペースから診察室内が見えないよう、前室・中廊下等のスペースを設けること。 ②ベッド、超音波診断装置を設置できること。 ③ストレッチャーで入室できる動線、入口（幅員1200㎜以上）とすること。					○			○					○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	処置室	1	9㎡	程度	9㎡				医 ﾚﾊﾞｰ・混		○								○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○						自動・単							
	ＮＳＴ室	1	8㎡	程度	8㎡	①リクライニングベット：２台を設置できるスペースを確保すること。					○			○		○			○		○	○			○	○	○		定時	○		○				○	○						自動・単							分娩監視装置用配管
	相談室	1	12㎡	程度	12㎡	①育児指導、母乳外来等を行う部屋として設置すること。 ②産婦人科が使用しない日は、他科でも利用しやすい配置とすること。													○	○	○	○			○	○			定時																					
	検査室（生殖医療）	1	8㎡	程度	8㎡	①遠心分離機、顕微鏡、保温機の設置スペースを確保すること。													○		○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
	診察室（眼科）	1	9㎡	程度	9㎡				医 ﾚﾊﾞｰ・混		○		○					○	○	○	○			○	○	○		定時	○	○	○				○	○						自動・単							
	明室・視力検査室（眼科）	1	20㎡	程度	20㎡													○		○	○			○	○			定時																					
	暗室（眼科）	1	9㎡	程度	9㎡													○		○	○			○	○	○		定時																					
Dブロック（整形外科、心臓血管外科、皮膚科、看護外来）																																															
	診察室（中）	3	12㎡	程度	36㎡						○		○					○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	診察室（大）	1	16㎡	程度	16㎡						○		○					○		○	○			○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	処置室（皮膚科）	1	12㎡	程度	12㎡	①地流しを設け、シャワー水栓付とし、湯をシンクに溜められるようにすること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混		○								○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○						自動・単						○	
	処置室（整形外科）	1	16㎡	程度	16㎡	①ギプスのほか、整形外科患者のブロック注射後のバイタルサイン観察室としても使用する。 ②処置ベッド：2台、棚、流し台が設置できるスペースを確保すること。 ③処置ベッド間をキュービクルカーテンで仕切ることができるよう、カーテンレールを設置すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混		○								○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○						自動・単						○	プラスタートラップ
	ストーマ・フットケア室（看護外来）	1	12㎡	程度	12㎡	①ストーマ・フットケア室に隣接するスタッフ通路に汚物流しを設けること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混		○								○		○	○			○	○			定時	○	○	○												自動・単			○			○	通路に汚物流しを設置

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
Eブロック（小児科）																																															
	診察室（中）	3	12㎡	程度	36㎡	①診察室（大）も含め隔離室2室、非隔離室2室としゾーニングに配慮した配置とする。 ②入口は幅員1200㎜以上とするとすること。					○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○				○	○							自動・単							
	診察室（大）	1	16㎡	程度	16㎡	①隔離室、非隔離室とするかは提案によるものとする。 ②入口は幅員1200㎜以上とするとすること。					○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○				○	○							自動・単							
	処置室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：３台を設置できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混		○							○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○							自動・単							
	トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①車椅子での利用が可能なスペースとすること。 ②自動洗浄ではない方式とすること。								○							○				○				○	○	○											自動・混							
	プレイコーナー	1	適宜	－	適宜	①受付から見える位置に配置すること。						○								○	○			○	○			定時																				
	おむつ交換室	1	適宜	－	適宜									○						○				○				定時	○	○	○										自動・混							
中央処置室																																														
	中央処置室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：６台を配置し、ベッド間隔を1.25m以上確保し、ストレッチャー搬送患者が容易にベッドに移設できるようスペースを確保すること。 ②ベッド間にはカーテンを設置すること。 ③救急部門と隣接配置した場合は、救急部門の観察室を兼ねることも可とする。なお、兼用する場合はベッド：６台、ストレッチャー：４台が配置できるスペースを確保すること。								○		○			○	○	○	○			○	○			24時間	○		○				○	○							自動・単							
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①看護師４名程度が執務できるスペースを確保すること。		○			○			○		○			○	○	○	○	○		○	○			24時間	○		○										自動・単							
	準備コーナー	1	適宜	－	適宜	①診療材料や医薬品の棚：２台、ミキシング台を設置でき、各種作業が行えるスペースを確保すること。 ②ミキシング台から離れた場所に洗浄コーナー（流し台含む）、手洗いコーナーを設けること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混									○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○												自動・単							
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜	①トイレに隣接配置すること。 ②ベッドパンウォッシャーが置けるスペースを確保すること。 ③ポータブルトイレが保管できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混												○				○				○	○	○											自動・単			○				
外来化学療法室																																													
	受付	1	適宜	－	適宜	①待合エリアを併設すること。		○			○			○					○	○	○	○			○	○			定時																				
	外来化学療法室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：５台、リクライニングチェア：３台を配置し、ベッド間隔を1.25m以上確保できるスペースとすること。 ②処置スペース、注射カート置場を確保すること。					○	○		○					○		○	○			○	○	○		定時	○		○					○	○						自動・単							
	準備コーナー	1	適宜	－	適宜	①カルテの入力や嘔吐剤等のミキシング、物品保管等のスペースを確保すること。													○	○	○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
	車椅子トイレ	1	適宜	－	適宜	①車椅子対応とすること。								○						○				○				○	○	○			RI							自動・混							
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜	①車椅子トイレに隣接配置すること。 ②ベッドパンウォッシャーが置けるスペースを確保すること。 ③ポータブルトイレが保管できるスペースを確保すること。 ④収納式の大人用おむつ交換台を設置すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混												○				○				○	○	○											自動・単			○				
相談・指導エリア																																													
	相談室	1	9㎡	程度	9㎡	①４名が面談ができるスペースを確保すること。 ②看護師による術前説明及び他科による利用を想定。					○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
	多目的室	1	適宜	－	適宜	①10名程度が使用可能な広さを確保すること。 ②バリママ教室、集団栄養指導等に使用する。					○							○	○	○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
	栄養相談室	1	適宜	－	適宜	①フードモデル、体成分分析装置等の設置を想定する。 ②相談が重複した場合には共用の多目的室や他の相談室を使用する。					○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
	臨床心理室	1	12㎡	程度	12㎡	①小児の発達検査に使用するため、静謐な環境を確保すること。 ②机と4人分の椅子が設置できるスペースを確保すること。 ③箱庭等の臨床心理士が使用する物品を保管する。					○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○												自動・単							
検診センター																																													
	診察室	1	12㎡	程度	12㎡						○		○					○	○	○	○			○	○			定時	○		○				○	○							自動・単							
	検診待合	－	適宜	－	適宜	①待合のほか、更衣スペースも含む。						○	○							○	○			○	○			定時																				

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積	面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN （①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット用 ②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	外来対応トイレ																																															
	男性用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①想定される利用人数に応じて、適切に配置すること。 ②大便器ブース内にはベビーチェアを設けること。 ③掃除流しを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混				○							○					○				○	○	○												○						
	女性用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①想定される利用人数に応じて、適切に配置すること。 ②大便器ブース内にはベビーチェアを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混				○							○					○				○	○	○																		
	バリアフリートイレ	適宜	適宜	－	適宜	①想定される利用人数に応じて、適切に配置すること。 ②ベビーシートを設けること。 ③オストメイト対応のものを１か所以上設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混				○							○					○				○	○	○																	○			
病棟部門	２．病棟部門																																													
病棟部門	急性期一般病棟																																													
病棟部門	病室	－	適宜	－	適宜	註１：１病棟あたりの病床数、病室数については、「付属資料１　部門計画　［２．病棟部門］」参照				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○			○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○												
病棟部門	４床室	註１	適宜	－	適宜	①各室に洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○			○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○												ベッド上部に処置灯兼生活用照明 ハートモニター用配管
病棟部門	患者用トイレ	適当数	適宜	－	適宜	①分散配置を基本とすること。 ②車椅子使用者やオストメイトに対応したバリアフリートイレを１箇所以上設置する。								○							○					○					○	○	○											自動･混					○		
病棟部門	差額個室	註１	適宜	－	適宜	①各室にトイレ（手洗器含む）、洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○			○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○											ベッド上部に処置灯兼生活用照明 ハートモニター用配管
病棟部門	重症個室	註１	適宜	－	適宜	①各室に洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○			○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○						自動･単					ベッド上部に処置灯兼生活用照明 ハートモニター用配管
病棟部門	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンター方式とすること。 ②医師の執務スペースを確保することが望ましい。 ③廃棄物容器（使用中）の設置スペースを患者から見えない位置に設けること。 ④薬剤準備室から離れた場所に器材洗浄コーナー（流し台含む）を設けること。 ⑤遅食３食分を保存する冷蔵庫が置けるスペースを確保すること。 ⑥薬剤師業務コーナーを設けること。（デスク、プリンター）		○	医 自動･単		○		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○			24時間	○		○												自動･単						
病棟部門	観察・処置室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：１台を置けるスペースを確保すること。 ②スタッフステーションに隣接し、直接観察できるように配置すること。 ③室内を観察できるよう壁面に窓を設けること。								○		○		○			○	○			○	○			24時間	○		○				○	○	○						自動･単						
病棟部門	薬剤準備室	1	適宜	－	適宜	①ミキシング台や注射カート、麻薬を含む薬品管理庫を配置できるスペースを確保すること。												○		○	○			○	○			24時間																					
病棟部門	看護長室	1	適宜	－	適宜	①個人面談は、他室の利用を想定している。 ②同一フロア内にまとめて１室として配置することも可とする。												○	○	○	○			○	○			定時																					
病棟部門	ＳＰＤ室	1	適宜	－	適宜	①診療材料や滅菌物を保管するスペースとして設置すること。														○				○																								
病棟部門	スタッフ休憩室	1	適宜	－	適宜	①２～３名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②20～25名分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること。 ③テーブル、椅子、テレビ、冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。 ④個人用のレターボックス（30～35人分程度）を置けるスペースを確保すること。 ⑤院内端末を置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○				○		○			○				○	○			24時間	○	○	○																		
病棟部門	説明室	1	適宜	－	適宜	①患者や患者家族への説明、栄養指導、保健指導のためのスペースとして設置すること。 ②４名及び車椅子が入室可能なスペースを確保すること。												○	○	○	○			○	○			24時間																					
病棟部門	カンファレンス室	1	適宜	－	適宜	①10～15人程度のカンファレンスができるスペースを確保すること。 ②学生控室、集団栄養指導室を兼ねる。						○						○	○	○	○			○	○			24時間																					
病棟部門	患者用個室シャワー室	1	適宜	－	適宜	①独立した脱衣室を併設すること。 ②座位での利用、患者介助を考慮したスペースを確保すること。 ③シャワー室用車椅子の回転等に配慮した設えが望ましい。								○						○					○					○	○	○																○	
病棟部門	介助シャワー室	病棟各階1	適宜	－	適宜	①ストレッチャーでシャワーを使用できるスペース、設えとすること。 ②病棟各階に1箇所を原則とするが、病棟の組合せにより設計段階で検討する。								○						○					○					○	○	○																○	
病棟部門	仮眠室	1	適宜	－	適宜				ﾚﾊﾞｰ･混	○	○									○					○	○			24時間	○	○	○																		

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（一グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	食堂・デイルーム	1	適宜	－	適宜	①食堂加算の算定条件から１床当たり0.5㎡程度のスペースを確保すること。 ②同一フロアの複数病棟で共用も可とする。						○		○						○				○	○			24時間	○	○	○											自動・混								
	配膳室	1	適宜	－	適宜	①下膳カート：２台、備蓄食品ラック：２～３台配置、ロッカー：１台スペースを確保すること。 ②遅食等の保管・経腸栄養の調整スペースを確保すること。 ③同一フロアの複数病棟で共用も可とする。			ﾚﾊﾞｰ・混											○	○			○	○			定時	○	○	○																			
	職員用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。															○				○					○		○										自動・単								
	器材庫	1	適宜	－	適宜	①褥瘡用を含むマットレスの保管スペースも考慮すること。															○				○																									
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①廊下に面して吊戸棚（下部は車椅子・ストレッチャー置場）とする対応も可とする。	○														○				○																									
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ランドリーカートが置けるスペースを確保すること。															○				○																									
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜	①ベッドパンウォッシャーが置けるスペースを確保すること。 ②ポータブルトイレが保管できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・単												○				○	○				○	○	○												自動・単			○					
	廃棄物庫	病棟各階1	適宜	－	適宜	①廃棄物容器（使用済）の一時的な保管場所として設置すること。															○				○																									
	ベッドメイキングスペース	1	適宜	－	適宜																○				○																									
	自動販売機コーナー	病棟各階1	適宜	－	適宜																○				○																									
	洗濯室（コインランドリー）	病棟各階1	適宜	－	適宜	①洗濯機・乾燥機：各１台を設置できるスペースを確保すること。 ②車椅子でも使用できるスペースを確保すること。															○				○					○		○																			
	感染症病床エリア																																																		
	第二種感染症病室	4	適宜	－	適宜	①各室にシャワー、トイレ（手洗器含む）、洗面化粧カウンターを設けること。 ②陰圧個室とすること。 ③１室は血液浄化対応とすること。 ④平時には一般病床での利用を想定すること。			ﾚﾊﾞｰ・混			○		○	○	○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○					自動・混							○	
	前室	4	適宜	－	適宜	①第二種感染症病室の前室として設置すること。 ②手袋・マスク・予防衣等の収納場所及びガウンテクニック可能なスペースを確保すること。 ③感染性廃棄物・使用済みの手袋・マスク・予防衣等の搬出物の専用保管スペースを確保すること。								○				○		○				○	○			24時間	○		○												自動・単							
	感染症対応病床（個室）	2	適宜	－	適宜	①急性期一般病棟の感染対応病床は１病棟内に集約配置すること。 ②各室に（シャワー・トイレ（手洗器含む）を設置すること。 ③陰圧室とする必要はないが、パンデミック発生時には区画や動線を分離できるよう配慮すること。			ﾚﾊﾞｰ・混			○		○		○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○					自動・混	自動・単						○	ベッド上部に処置灯兼生活用照明 ハートモニター用配管
	感染症対応病床（４床室）	2	適宜	－	適宜	①急性期一般病棟の感染対応病床は１病棟内に集約配置すること。 ②各室に洗面化粧カウンターを設けること。 ③陰圧室とする必要はないが、パンデミック発生時には区画や動線を分離できるよう計画すること。			ﾚﾊﾞｰ・混			○		○		○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○							自動・単							ベッド上部に処置灯兼生活用照明 ハートモニター用配管
	感染患者用トイレ	1	適宜	－	適宜	①車椅子使用者やオストメイトに対応したバリアフリートイレとすること。								○						○				○				○	○	○											自動・混						○		
	無菌病床エリア																																																	
	無菌個室	2	適宜	－	適宜	①ＩＳＯクラス７とすること。 ②各室にシャワー、トイレ（手洗器含む）、洗面化粧カウンターを設けること。 ③１室は血液浄化対応とすること。 ④無菌治療室加算Ⅱに適合する仕様とすること。			ﾚﾊﾞｰ・混			○		○	○	○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○					自動・混							○	ベッド上部に処置灯兼生活用照明 ハートモニター用配管
	前室	1	適宜	－	適宜	①無菌個室の前室として設置すること。									○					○				○	○			24時間	○		○										自動・単								
	ホール	1	適宜	－	適宜	①無菌室の患者が過ごす空間として設置すること。 ②ＩＳＯクラス８以上とすること。 ③滅菌水装置を設置すること。															○				○				24時間	○		○										自動・単								滅菌水装置及び手洗い
	作業スペース	1	適宜	－	適宜	①ホールと兼ねることができる。					○							○	○	○	○			○	○			24時間	○		○										自動・単								

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積	全般 面積 合計	全般 施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
周産期部門・小児医療部門	3.周産期部門・小児医療部門																																												
	ＮＩＣＵ																																													
	ＮＩＣＵ	1	適宜	－	適宜	①新生児特定集中治療室管理料の施設基準が取得できるよう設置すること。 ②保育器３台及び処置台（インファントウォーマー）が設置できるスペースを確保し、医療行為が十分に行えるスペースを確保すること。 ③保育器と保育器の間はプライバシーを確保するためのロールカーテン等を設置すること。 ④保育器１台は、感染症の隔離対策として、周囲にパーテーション等を設置できるスペースを確保すること。 ⑤スタッフ用手洗器は、肘まで洗える構造の自動式単水栓とすること。									○	○	○		○		○	○	○		○	○	○		24時間	○		○				○	○	○					自動・単							アイソレーションユニット、最低照度5Lx
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンターを設置すること。 ②廃棄物容器（使用中）の設置スペースを、患者から見えない位置に設けること。 ③医師執務エリアを設置すること。 ④GCUのスタッフステーションと共用とすること。		○	医 自動・単		○			○	○	○		○	○	○	○	○		○	○		24時間	○		○											自動・単							
	検査コーナー	1	適宜	－	適宜	①遠心分離器、血液ガス分析検査、エコー、ポータブルＸ線装置等の設置スペースを確保すること。												○		○	○			○	○		24時間	○		○											自動・単							
	薬剤準備コーナー	1	適宜	－	適宜	①ミキシング台や注射カートを配置し、薬品を保管できるスペースを確保すること。 ②GCUの薬剤準備コーナーと共用とすること。				○								○		○	○			○	○		24時間																				
	ＧＣＵ																																												
	ＧＣＵ	1	適宜	－	適宜	①新生児治療回復室入院医療管理料の施設基準が取得できるよう設置すること。 ②保育器：６台が設置できるスペースを確保し、各ベッド廻りでは、医療行為が十分に行えるスペースを確保すること。 ③スタッフ用手洗器は、肘まで洗える構造の自動式単水栓とすること。								○		○	○			○	○	○		○	○	○		24時間	○		○				○	○	○					自動・単							アイソレーションユニット、最低照度5Lx
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンターを設置すること。 ②廃棄物容器（使用中）の設置スペースを、患者から見えない位置に設けること。 ③医師執務エリアを設置すること。		○	医 自動・単		○			○	○	○		○	○	○	○	○		○	○		24時間	○		○											自動・単							
	ボンディング室	1	適宜	－	適宜	①新生児と父母が一緒に過ごすためのスペースとして設置すること。 ②ソファやコット、テーブルなどを設置できるスペースを確保すること。 ③手洗い台、トイレを併設すること。				ﾚﾊﾞｰ･混				○		○		○		○	○			○	○	○		定時	○	○	○				○	○	○					自動・単							
	授乳室	1	適宜	－	適宜								○						○					○				24時間	○	○	○										自動・混							
	ＮＩＣＵ・ＧＣＵ共通																																												
	前室	2	適宜	－	適宜	①スタッフ用、患者家族用を別途整備すること。 ②ＮＩＣＵとＧＣＵ共通の前室として設置すること。 ③自動ドアとすること。 ④前室内には、私物・スタッフ白衣等を収納する棚を設置できるスペースを確保すること。									○				○				○				24時間	○		○											自動・単							
	調乳室	1	適宜	－	適宜	①ワゴン又は棚を設置できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混									○		○	○			○	○		24時間	○	○	○																	
	保育器保管・管理室	1	適宜	－	適宜															○				○																						
	沐浴室	1	適宜	－	適宜								○							○				○				24時間	○	○	○				○	○								○		○	
	患者家族用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①男女別に設置すること。							○								○				○				○	○	○										自動・混							
	器材室	1	適宜	－	適宜	①ＮＩＣＵ・ＧＣＵ共用とする。 ②呼吸器２台・NHF１台・モニター類・光線療法の機材が収納できるスペースを確保すること。														○				○				24時間							○		○											
	説明室	1	適宜	－	適宜	①６人掛けテーブル、電子カルテの設置スペースを確保すること。												○	○	○	○			○	○		24時間																				
	医師執務室	1	適宜	－	適宜	①当直室を兼ねるため、執務・休憩が快適に実施できる面積があることが望ましい。				ﾚﾊﾞｰ･混	○	○						○	○	○	○			○	○		24時間	○	○	○																	
	スタッフ休憩室	1	適宜	－	適宜	①２名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②５名分の私物用小ロッカー鍵付（５個）を置けるスペースを確保すること。 ③テーブル、ソファーベッド：２台、テレビ、冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ･混	○	○							○				○	○		24時間	○	○	○																	

部門名	諸室名	全般 面積 室数	想定面積		合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	2 カウンター	3 流し台	4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	6 TV	7 患者呼出	7 ナースコール	7 インターホン	8 医療機器用配管	その他	9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	9 LAN インターネット ②一般	10 コンセント 一般用	10 コンセント 発電機電源	10 コンセント 無停電電源	10 コンセント 特殊電源	11 照明器具 一般用	11 照明器具 発電機回路	11 照明器具 調光設備	その他	C 機械設備 12. 空調運転時間	13. 給水	14. 給湯	15. 排水	16. ガス	17. 蒸気	18. 特殊排水	19 医療ガス ①酸素	②吸引	③空気	④笑気	⑤窒素	⑥二酸化炭素	⑦余剰ガス排出	20 衛生器具 ①手洗器	②スタッフ用手洗器（一グースネック水栓）	③手術用手洗器	④掃除流し	⑤汚物流し	⑥乳児バス	⑦オストメイト	⑧シャワー水栓	備考
	職員用トイレ	適宜	適宜	－	適宜																○				○				○											自動・単								
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ＮＩＣＵ・ＧＣＵエリア内に吊戸棚を設置する等の対応も可とする。	○													○					○																								
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ランドリーカートが置けるスペースを確保すること。														○					○																								
産婦人科・急性期一般病棟																																																	
	４床室	4	適宜	－	適宜	①母子同室を行うことができるよう必要な設備・スペースを確保すること。 ②モニタが設置できるよう設備面の対応を行うこと。 ③各室に洗面化粧カウンターを設けること。				レﾊﾞｰ・混		○		○		○		○		○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○																ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用・分娩監視装置用配管
	患者用トイレ	適当数	適宜	－	適宜	①分散配置を基本とすること。 ②車椅子使用者やオストメイトに対応したバリアフリートイレを１箇所以上設置する。 ③自動洗浄ではない方式とすること。								○							○				○					○	○	○										自動・混							○	
	差額個室	11	適宜	－	適宜	①母子同室を行うことができるよう必要な設備・スペースを確保すること。 ②各室にトイレを設置すること。 ③モニタが設置できるよう設備面の対応を行うこと。 ④各室に洗面化粧カウンターを設けること。 ⑤一部の個室を分娩室の近くに配置し、陣痛室として使えることが望ましい。				レﾊﾞｰ・混		○		○		○		○		○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○														○	ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用・分娩監視装置用配管
	重症個室	2	適宜	－	適宜	①各室に洗面化粧カウンターを設けること。 ②モニタが設置できるよう設備面の対応を行うこと。				レﾊﾞｰ・混		○		○		○		○		○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○						自動・単								ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用・分娩監視装置用配管
	感染個室 【感染症対応病床】	1	適宜	－	適宜	①母子同室を行うことができるよう必要な設備・スペースを確保すること。 ②感染個室（シャワー・トイレ（手洗器含む））とし、陰圧管理ができる構造とすること。 ③モニタが設置できるよう設備面の対応を行うこと。 ④各室に洗面化粧カウンターを設けること。				レﾊﾞｰ・混		○		○	○	○		○		○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○						自動・混							○	ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用・分娩監視装置用配管
	前室	1	適宜	－	適宜	①感染個室【感染症対応病床】の前室として設置すること									○					○					○				24時間	○		○										自動・単								
	診察室	1	適宜	－	適宜	①内診を含めた産婦人科の処置が行えるスペースを確保すること。 ②陣痛室・分娩室の近傍に配置すること。					○							○	○	○	○				○	○			定時	○		○				○	○						自動・単								
	陣痛室	2	適宜	－	適宜	①トイレ（手洗器含む）付個室として設置すること。 ②トイレは自動洗浄ではない方式とすること。				レﾊﾞｰ・混				○		○		○		○	○				○	○			24時間	○	○	○				○	○						自動・混								分娩監視装置用配管
	LDR（分娩室）	2	適宜	－	適宜	①各室にトイレを併設すること。 ②トイレは自動洗浄ではない方式とすること。 ③1室は感染用とし陰圧対応とすること。 ④自然換気が可能となるよう、窓を設けることが望ましい。			医 レﾊﾞｰ・混					○		○		○		○	○				○	○	○		24時間	○	○	○				○	○	○						自動・混								
	新生児室	1	適宜	－	適宜	①コット：８台を設置できるスペース、保育器：１台、光線療法を行うスペースを確保すること。 ②連れ去り防止のためスタッフステーションの近くに配置し、スタッフステーションからは観察、廊下からは面会できるよう窓を設けること。 ③スタッフステーションを経由して入室できるように配置すること。									○				○		○	○				○	○			24時間	○		○				○	○	○						自動・単								
	沐浴室	1	適宜	－	適宜	①沐浴槽：１台、計測台等を設置できるスペースを確保すること。 ②新生児室、調乳室、授乳室に近接配置とし、行き来及びセキュリティーに配慮した計画とすること。 ③新生児室内に設けることもできる。														○					○	○			24時間	○	○	○															○		○			
	調乳室	1	適宜	－	適宜	①冷蔵庫、母乳用冷凍庫、乾燥機、哺乳瓶消毒槽、備品保管棚等が置けるスペースを確保すること。 ②洗浄用の流し台は、清潔コーナーから離れた場所に設けること。			医 レﾊﾞｰ・混											○	○				○	○			24時間	○	○	○																				
	器材室	1	適宜	－	適宜	①器材、車椅子、ストレッチャー：３台を保管する。														○					○																								
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンター方式とすること。 ②医師の執務スペース（デスク、資料保管スペース）を確保することが望ましい。 ③廃棄物容器（使用中）の設置スペースを患者から見えない位置に設けること。 ④薬剤準備室から離れた場所に器材洗浄コーナー（流し台含む）を設けること。 ⑤遅食３食分を保存する冷蔵庫が置けるスペースを確保すること。 ⑥薬剤師業務コーナーを設けること。		○	医 自動・単		○		○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○			24時間	○		○												自動・単								

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積		全般 面積 合計	全般 施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（一般スネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	薬剤準備室	1	適宜	－	適宜	①ミキシング台や注射カート、麻薬を含む薬品管理庫を配置できるスペースを確保すること。					○							○		○	○			○	○			24時間																						
	看護長室	1	適宜	－	適宜	①個人面談は、他室の利用を想定している。 ②同一フロア内にまとめて１室として配置することも可とする。												○	○	○	○			○	○			定時																						
	ＳＰＤ室	1	適宜	－	適宜	①診療材料や滅菌物を補完するスペースとして設置すること。														○					○																						
	スタッフ休憩室	1	適宜	－	適宜	①２～３名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②20～25名分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること。 ③テーブル、椅子、テレビ、冷蔵庫及び食器棚、レターボックス（30～35人分）が置けるスペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○	○				○				○	○			○	○			24時間	○	○	○																		分娩監視装置用配管
	説明室	2	適宜	－	適宜	①患者や患者家族への説明、栄養指導、保健指導のためのスペースとして設置すること。 ②４名が入室可能なスペースを確保すること。													○	○	○	○			○	○			24時間																						
	カンファレンス室	1	適宜	－	適宜	①10～15人程度のカンファレンスができるスペースを確保すること。 ②学生控室、集団栄養指導室を兼ねる。					○								○	○	○	○			○	○			24時間																						
	患者用個室シャワー室	1	適宜	－	適宜	①独立した脱衣室を併設すること。 ②座位での利用、患者介助を考慮したスペースを確保すること。 ③シャワー室用車椅子の回転等に配慮した設えが望ましい。								○					○				○			○	○				○	○	○																○	
	介助シャワー室	病棟各階1	適宜	－	適宜	①ストレッチャーでシャワーを使用できるスペース、設えとすること。								○					○				○			○	○				○	○	○																○	
	仮眠室	1	適宜	－	適宜					ﾚﾊﾞｰ･混	○	○								○				○	○			24時間	○	○	○																		
	食堂・デイルーム	1	適宜	－	適宜	①食堂加算の算定条件から１床当たり0.5㎡程度のスペースを確保すること。 ②同一フロアの複数病棟で共用も可とする。 ③家族の待合スペースとしても使用する。						○		○					○				○	○			24時間	○	○	○																		
	配膳室	1	適宜	－	適宜	①下膳カート：２台、備蓄食品ラック：２～３台配置、ロッカー：２台スペースを確保すること。 ②遅食等の保管・経腸栄養の調整スペースを確保すること。 ③同一フロアの複数病棟で共用も可とする。				ﾚﾊﾞｰ･混										○	○			○	○			定時	○	○	○																		
	職員用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。															○					○				○		○																
	器材庫	1	適宜	－	適宜	①褥瘡用を含むマットレスの保管スペースも考慮すること。															○				○																						
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①廊下に面して吊戸棚（下部は車椅子・ストレッチャー置場）とする対応も可とする。	○														○				○																						
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ランドリーカートが置けるスペースを確保すること。															○				○																						
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜	①ベッドパンウォッシャーが置けるスペースを確保すること。 ②ポータブルトイレが保管できるスペースを確保すること。				医 ﾚﾊﾞｰ･混												○				○	○				○	○	○																
	廃棄物庫	1	適宜	－	適宜	①廃棄物容器（使用済）の一時的な保管場所として設置すること。															○				○																						
	ベッドメイキングスペース	1	適宜	－	適宜																○				○																						
	自動販売機コーナー	病棟各階1	適宜	－	適宜																○				○																						
	洗濯室（コインランドリー）	病棟各階1	適宜	－	適宜	①洗濯機・乾燥機：各１台を設置できるスペースを確保すること。 ②車椅子でも使用できるスペースを確保すること。																○				○																						
小児科・急性期一般病棟																																																
	４床室	3	適宜	－	適宜	①各室に洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○												ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用配管
	２床室	5	適宜	－	適宜	①付き添い家族の簡易ベッド、荷物収納スペースを考慮した面積を確保すること。 ②各室に洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○												ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用配管
	差額個室	8	適宜	－	適宜	①付き添い家族の簡易ベッド、荷物収納スペースを考慮した面積を確保すること。 ②各室に洗面化粧カウンターを設けること。 ③感染症・易感染症の病児が多いことからトイレ、シャワーを３室程度整備することが望ましい。 ④トイレのみの個室を３室程度整備すること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○		○		○		○		○	○			○	○			24時間	○	○	○				○	○	○											ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用配管 手洗器はトイレ設置室のみ

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積		全般 面積 合計	全般 施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	重症個室	3	適宜	－	適宜	①付き添い家族の簡易ベッド、荷物収納スペースを考慮した面積を確保すること。 ②各室に洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ・混		○		○		○		○		○	○	○		○	○		24時間	○	○	○				○	○	○					自動・単						ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用配管
	感染個室 【感染症対応病床】	2	適宜	－	適宜	①付き添い家族の簡易ベッド、荷物収納スペースを考慮した面積を確保すること。 ②感染個室（シャワー・トイレ（手洗器含む）、陰圧管理は不要）として設置すること。 ③各室に洗面化粧カウンターを設けること。				ﾚﾊﾞｰ・混		○		○	○	○		○		○	○	○		○	○		24時間	○	○	○				○	○	○					自動・混					○	ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用・分娩監視装置用配管
	前室	2	適宜	－	適宜	①感染個室の前室として設置すること。									○					○					○			24時間	○		○									自動・単						
	患者用トイレ	適当数	適宜	－	適宜	①分散配置を基本とすること。								○							○					○				○	○	○								自動・混						
	バリアフリートイレ	適宜	適宜	－	適宜	①車椅子使用者やオストメイトに対応したバリアフリートイレとして設置する。								○							○					○				○	○	○								自動・混				○		
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンター方式とすること。 ②医師の執務スペース（デスク、資料保管スペース）を確保することが望ましい。 ③廃棄物容器（使用中）の設置スペースを患者から見えない位置に設けること。 ④薬剤準備室から離れた場所に器材洗浄コーナー（流し台含む）を設けること。 ⑤遅食３食分を保存する冷蔵庫が置けるスペースを確保すること。 ⑥薬剤師業務コーナーを設けること。		○	医 自動・単	○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		24時間	○		○											自動・単						ハートモニター用配管
	観察室	1	適宜	－	適宜	①スタッフステーションに隣接した、ITVを設置した観察室（ベッド）として設置すること。 ②室内を観察できるよう、壁面には窓を設置すること。 ③レスパイト入院での使用を想定している。								○		○		○		○	○	○		○	○		24時間	○		○				○	○	○					自動・単						ベッド上部に処置灯兼生活用照明、ハートモニター用配管
	診察・処置室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：１台を置けるスペースを確保すること。 ②スタッフステーションから病室前の廊下を介さずに入室できること。					○							○	○	○	○			○	○		定時	○		○				○	○						自動・単						
	薬剤準備室	1	適宜	－	適宜	①ミキシング台や注射カート、麻薬を含む薬品管理庫を配置できるスペースを確保すること。					○							○		○	○			○	○		24時間																				
	看護長室	1	適宜	－	適宜	①個人面談は、他室の利用を想定している。 ②同一フロア内にまとめて１室として配置することも可とする。												○	○	○	○			○	○		定時																				
	ＳＰＤ室	1	適宜	－	適宜	①診療材料や滅菌物を保管するスペースとして設置すること。													○					○																				
	スタッフ休憩室	1	適宜	－	適宜	①20名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②20名分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること。 ③テーブル、椅子、テレビ、冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ・混		○	○								○				○	○		24時間	○	○	○																	
	説明室	1	適宜	－	適宜	①患者や患者家族への説明、栄養指導、保健指導のためのスペースとして設置すること。 ②７名が入室可能なスペースを確保すること。												○	○	○	○			○	○		24時間																				
	カンファレンス室	1	適宜	－	適宜	①10～15人程度のカンファレンスができるスペースを確保すること。 ②学生控室、集団栄養指導室を兼ねる。					○							○	○	○	○			○	○		24時間																				
	仮眠室	1	適宜	－	適宜					ﾚﾊﾞｰ・混	○	○								○					○	○		24時間	○	○	○																	
	配膳室	1	適宜	－	適宜	①下膳カート：２台、備蓄食品ラック：２～３台配置、ロッカー：２台スペースを確保すること。 ②遅食等の保管・経腸栄養の調整スペースを確保すること。 ③同一フロアの複数病棟で共用も可とする。			ﾚﾊﾞｰ・混											○	○			○	○		定時	○	○	○																	
	子供用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。									○						○					○				○	○	○								自動・混						
	汚物処理室（畜尿室）	1	適宜	－	適宜	①動線に留意すること。 ②ベッドパンウォッシャーが置けるスペースを確保すること。 ③ポータブルトイレが保管できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混												○					○	○			○	○	○											自動・単			○			
	プレイルーム	1	30㎡	以上	30㎡	①１～２名の利用が可能なスペースを確保すること。 ②保育士控室を付設すること。オープンスペースでも可とし、小テーブル、資料保管棚等を設置できるスペースを確保すること。									○						○					○	○		24時間																				
	学習室	1	適宜	－	適宜	①最大２名程度が自習可能なスペースを設置することが望ましい。					○	○		○					○	○	○			○	○		24時間							○	○												
	シャワー室	1	適宜	－	適宜	①脱衣室を併設すること。 ②沐浴が可能なスペース、設備を設けること。									○						○					○				○	○	○														○	
	ベッド保管庫	1	適宜	－	適宜	①小児特有の多サイズのベッド保管を考慮した保管スペースを確保すること。															○					○																				

| 部門名 | 諸室名 | 全般 | | | | | A 建築等 | | | | | B 電気設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | C 機械設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12. 空調運転時間	C 機械設備 13. 給水	C 機械設備 14. 給湯	C 機械設備 15. 排水	C 機械設備 16. ガス	C 機械設備 17. 蒸気	C 機械設備 18. 特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	隔離診察室	1	12㎡	程度	12㎡	①隔離診察室は陰圧とすること。					○							○	○	○	○			○	○			24時間	○		○				○	○						自動・単							
	前室	1	適宜	－	適宜	①隔離診察室の前室（待合を兼ねる）として設置すること。														○				○				24時間																					
スタッフ関連諸室等																																															
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①初療室内に設置すること。 ②診療材料や医薬品棚、ミキシング台が設置でき、各種作業が行えるスペースを確保すること。 ③ミキシング台から離れた場所に器材洗浄コーナー（流し台含む）を設けること。		○	医 自動・単		○			○	○	○		○	○	○	○	○			○	○			24時間	○		○													自動・単							
	ＤＭＡＴ室	1	20㎡	程度	20㎡	①救急部門との隣接を必須要件とはしないが低層階配置が望ましい。 ②４名程度が活動できるスペースを確保すること。 ③災害備蓄倉庫を兼ねるため、備蓄品が収納可能なスペースを確保すること。 ④ＤＭＡＴ装備品等の収納ロッカーを設置できるスペースを確保すること。 ⑤衛星電話の受信を考慮して南向きの場所が望ましい。				ﾚﾊﾞｰ・混	○	○							○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
	職員用トイレ	適宜	適宜	－	適宜																	○				○					○		○											自動・単							
	倉庫・器材庫	1	6㎡	程度	6㎡	①SPD棚：２台、酸素ボンベ、人工呼吸器、除細動器が入るスペースを確保すること。														○					○																									
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①救急部門内の廊下等に面して吊戸棚を適宜設置（下部は車椅子、ストレッチャー置場）する等の対応も可とする。	○													○					○																									
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ランドリーカートが置けるスペースを確保すること。														○					○																									
	ゴミステーション	1	適宜	－	適宜															○					○																									
	洗浄室	1	適宜	－	適宜				医 ﾚﾊﾞｰ・混											○					○						○	○	○											自動・単							
	看護師休憩室	1	適宜	－	適宜	①２名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②２名分の私物用小ロッカー、ベッド：２台が置けるスペースを確保すること。 ③冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ・混		○	○								○					○	○			24時間	○	○	○																			
	申し送り及び待機室	1	適宜	－	適宜	①ヘリコプターが到着するまでの医師等の待機場所として設置すること。 ②飛行場外離着陸場に近接して配置すること。					○							○	○	○	○			○	○			24時間	○		○													自動・単							
ＨＣＵ																																															
	ＨＣＵ（オープンエリア）	1	適宜	－	適宜	①ハイケアユニット入院医療管理料１の施設基準が取得できるよう設置すること。 ②10ベッド（うち２ベッドは血液浄化対応可能）となるスペースを確保すること。 ③各ベッド廻りでは、医療行為が十分に行えるスペースを確保すること。						○		○		○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	24時間	○		○				○	○	○						自動・単							アイソレーションユニット、夜間照明（ベッドサイド記載用・調光）、ハートモニター用配管、監視カメラポータブル透析対応 NASA10,000
	ＨＣＵ（個室）	1	適宜	－	適宜	①ハイケアユニット入院医療管理料１の施設基準が取得できるよう設置すること。 ②血液浄化対応とすること。 ③各ベッド廻りでは、医療行為が十分に行えるスペースを確保すること。 ④室内を観察できるよう、壁面には窓を設置すること。 ⑤脳死判定にも使用するため、脳波検査が行えるシールドルームとすること。 ⑥外壁窓面にはシールド仕様の扉を設け、脳波検査を行わないときは解放できる仕様とすること。						○		○		○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	24時間	○		○				○	○	○						自動・単							アイソレーションユニット、夜間照明（ベッドサイド記載用・調光）、ハートモニター用配管、監視カメラポータブル透析対応 NASA10,000

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積		全般 面積 合計	全般 施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN ②一般インターネット用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（一般洗器・ニースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	ＨＣＵ（陰圧個室）	1	適宜	－	適宜	①ハイケアユニット入院医療管理料１の施設基準が取得できるよう設置すること。 ②陰圧対応、血液浄化対応とすること。 ③バンデミック時は２ベッド入る広さがあれば望ましい。 ④各ベッド廻りでは、医療行為が十分に行えるスペースを確保すること。 ⑤室内を観察できるよう、壁面には窓を設置すること。						○			○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	24時間	○		○				○	○	○					自動・単							アイソレーションユニット、夜間照明（ベッドサイド記載用・調光）、ハートモニター用配管、監視カメラポータブル透析対応 NASA10,000
	前室	1	適宜	－	適宜	①ＨＣＵ（陰圧個室）の前室として設置すること。														○				○	○			24時間	○		○										自動・単							NASA10,000
	スタッフステーション	1	適宜	－	適宜	①オープンカウンターを設置すること。 ②ミキシング台や注射カート、麻薬を含む薬品庫を配置できるスペースを確保し、ミキシング台からもベッドを視認できる構造とすること。 ③廃棄物容器（使用中）の設置スペースを、患者から見えない位置に設けること。 ④ミキシングコーナーから離れた場所に器材洗浄コーナー（流し台含む）を設けること。 ⑤医師執務エリアを設置すること。		○	医 自動・単		○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24時間	○		○											自動・単							
	看護長室	1	適宜	－	適宜	①個人面談は、他室の利用を想定している。 ②同一フロア内にまとめて１室として配置することも可とする。													○	○	○	○			○	○			24時間																				
	説明室	1	適宜	－	適宜	①患者や患者家族への説明や家族待機スペースとして設けること。 ②６名程度が入室可能なスペースを確保すること。													○	○	○	○			○	○			24時間																				
	看護師控室	1	適宜	－	適宜	①６名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②15名分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること。 ③テーブル、椅子、テレビ、冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ・混		○	○									○				○	○			24時間	○	○	○																	
	医師当直室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：1台が設置できるスペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ・混	○	○						○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																	
	看護師仮眠室	1	適宜	－	適宜	①ベッド：１台を設置できるスペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ・混	○	○								○				○	○			24時間	○	○	○																	
	配膳室	1	適宜	－	適宜	①下膳カート配置スペースを確保する。 ②遅食等の保管・経腸栄養の調整スペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ・混												○	○			○	○			定時	○	○	○																	
	器材庫	1	36㎡	程度	36㎡	①人工呼吸器のほか救命救急入院料１の施設基準に必要な機器が保管可能なスペースを確保すること。 ②天吊りコンセントも設置すること			医 ﾚﾊﾞｰ・混												○				○	○			24時間	○	○	○				○		○											
	ポータブル撮影装置保管庫	1	適宜	－	適宜																○				○																				
	患者用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①車椅子対応とすること。								○								○				○				○	○	○										自動・混						
	職員用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。																○				○				○		○										自動・単						
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ＨＣＵエリアの廊下等に面して吊戸棚を適宜設置（下部は車椅子、ストレッチャー置場）する等の対応も可とする。	○														○				○																				
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①ランドリーカートが置けるスペースを確保すること。															○				○																				
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜	①ベッドパンウォッシャーが置けるスペースを確保すること。 ②ポータブルトイレが保管できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混												○				○				○	○	○											自動・単		○				
	廃棄物庫	1	適宜	－	適宜	①廃棄物容器（使用済）の一時的な保管場所として設置すること。															○				○																				
手術部門	５．手術部門																																														
	手術管理室	1	35㎡	程度	35㎡	①20名程度が執務でき、カンファレンスも行えるスペースとすること。 ②受付窓口を設けること。		○			○			○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○			24時間	○		○											自動・単							術野モニター用配管、監視モニター
	手術ホール	1	適宜	－	適宜	①中央ホール型とすること。 ②手術専用の手洗いを設けること。 ③医療冷凍庫電源は無停電電源とする。										○			○		○	○	○		○	○			24時間	○		○														○				NASA10,000
	患者更衣室	1	適宜	－	適宜	①短期滞在手術患者用更衣室として設置すること。 ②ロッカー：２台を設置し、車椅子患者が使用できるスペースを確保すること。								○								○				○	○			24時間																				
	トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①短期滞在手術患者のトイレとして設置すること。 ②車椅子対応とすること。								○								○				○				○	○	○										自動・混						
	前室	1	適宜	－	適宜	①手術部門全体の前室として設置すること。 ②術前・後患者のすれ違いに配慮したスペースを確保すること。									○				○	○	○				○	○			定時	○		○											自動・単						
	大手術室	1	内法 58㎡	以上	内法 58㎡	①ＢＣＲ（ＨＥＡＳ清浄度クラスⅠ）とすること。					○				○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	24時間							○	○	○		○	○	○							術野カメラ用配管、監視カメラ、単相200Vコンセント、無影灯用配管、標示灯、シーリングペンダント用配管・架台

部門名	諸室名	全般					A 建築等					B 電気設備																C 機械設備																						備考
		面積				施設要求水準	1 吊戸棚	2 カウンター	3 流し台	4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター		5 電話	6 TV	7 患者呼出	7 ナースコール	7 インターホン	8 医療機器用配管	その他	9 LAN		10 コンセント				11 照明器具				12. 空調運転時間	13. 給水	14. 給湯	15. 排水	16. ガス	17. 蒸気	18. 特殊排水	19 医療ガス								20 衛生器具									
		室数	想定面積		合計														①（無線対応含）電子カルテ用	②一般インターネット用	一般用	発電機電源	無停電電源	特殊電源	一般用	発電機回路	調光設備	その他							①酸素	②吸引	③空気	④笑気	⑤窒素	⑥二酸化炭素	⑦余剰ガス排出	①手洗器	②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	③手術用手洗器	④掃除流し	⑤汚物流し	⑥乳児バス	⑦オストメイト	⑧シャワー水栓	
	前室	1	適宜	－	適宜	①大手術室の前室として設置すること。										○			○	○	○	○		○	○			○	○			24時間																					NASA1,000
	中手術室	1	内法 54㎡	以上	内法 54㎡	①将来対応としてロボット支援手術に対応可能な面積・仕様とすること。 ②陰圧・陽圧が切り替え可能な手術室とすること。						○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○		24時間							○	○	○		○	○	○									術野カメラ用配管、監視カメラ、単相200Vコンセント、無影灯用配管、標示灯、シーリングペンダント用配管・架台 NASA10,000
	前室	1	適宜	－	適宜	①中手術室　　の前室として設置すること。										○			○	○	○			○	○			24時間																					NASA10,000
	小手術室	3	内法 42㎡	以上	内法 126㎡	①将来対応としてロボット支援手術に対応可能な面積・仕様とすること。						○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○		24時間							○	○	○		○	○	○									術野カメラ用配管、監視カメラ、単相200Vコンセント、無影灯用配管、標示灯、シーリングペンダント用配管・架台 NASA10,000
	準備室	1	適宜	－	適宜	①手術カートへのセットスペース（診療材料・手術器械）を考慮すること。 ②既滅菌室に隣接配置とすること。													○	○	○				○				定時	○		○											自動・単									
	ME機器保管室	1	110㎡	程度	110㎡	①手術で使用する医療機器の保管・作業ができるスペースを確保すること。 ②削除 ②天吊りコンセントを設置すること			医 ﾚﾊﾞｰ･混											○	○	○	○		○	○	○			24時間	○	○	○				○	○	○													単相200Vコンセント
	標本切出室	1	適宜	－	適宜	①摘出した臓器処理を行うスペースとして設置すること。 ②切出し台、流し台を設置し、作業できるスペースを確保すること。 ③ホルマリン対応として、切り出しを行う場所にはホルマリンに対応した局所排気口を設けること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混												○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
	診療材料等保管庫	1	適宜	－	適宜	①準備室と隣接が望ましい。															○	○			○	○			24時間																					
	薬品管理室	1	適宜	－	適宜	①術中に使用する薬の保管棚を設置できるスペースを確保すること。 ②薬剤師の作業スペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ･混		○								○	○	○	○		○	○			24時間	○	○	○																			
	麻酔管理室	1	15㎡	以上	15㎡	①麻酔科医３名が執務できるスペースを確保すること。 ②生体情報モニター及び麻酔管理システム機器が設置できるスペースを確保すること、				ﾚﾊﾞｰ･混		○	○				○	○	○	○	○	○		○	○			24時間	○	○	○																			術野カメラ用配管、監視モニター
	看護長室	1	適宜	－	適宜	①個人面談は、他室の利用を想定している。 ②看護長の執務スペースとして設置する。 ③手術管理室内にスペースとして確保することも可とする。													○	○	○	○		○	○			定時																					
	スタッフ控室	1	20㎡	程度	20㎡	①スタッフ休憩スペース（同時に10名程度が利用）も兼ねる。			レバー・混			○	○				○	○	○	○	○	○		○	○			24時間	○	○	○																			術野カメラ用配管、監視モニター
	仮眠室	2	適宜	－	適宜	①管理看護部門の仮眠室を手術部門の近くに配置できる場合は、管理看護部門の仮眠室を利用することも可とする。				ﾚﾊﾞｰ･混		○	○								○			○	○			24時間	○	○	○																			
	男性職員更衣室	1	適宜	－	適宜	①45～50名分のロッカーと使用前術着棚、使用済ランドリーボックスが設置できるスペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ･混											○			○	○			24時間	○	○	○																			
	シャワー・脱衣室	1	適宜	－	適宜																○				○					○	○	○																○	
	トイレ	適宜	適宜	－	適宜																	○				○				○		○																	
	女性職員更衣室	1	適宜	－	適宜	①35～40名分のロッカーと使用前術着棚、使用済ランドリーボックスが設置できるスペースを確保すること。				ﾚﾊﾞｰ･混											○			○	○			24時間	○	○	○																			
	シャワー・脱衣室	1	適宜	－	適宜																○				○					○	○	○																○	
	トイレ	適宜	適宜	－	適宜																	○				○				○		○																	
	説明室	1	9㎡	程度	9㎡	①４名が面談ができるスペースを確保すること。						○					○	○	○	○	○				○				定時	○		○											自動・単									術野カメラ用配管、監視モニター
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜		○														○				○																							
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜																○				○																							
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜				医 ﾚﾊﾞｰ･混												○				○	○				○	○	○											自動・単				○					
	廃棄物置き場	1	適宜	－	適宜	①廃棄物容器（使用済）の一時的な保管場所として設置すること。															○				○																							
	清掃カート保管スペース	1	適宜	－	適宜																○				○																							

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN （①無線対応含）電子カルテ用	B 電気設備 9 LAN インターネット②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
検査部門	中央材料室エリア																																															
	保管スペース	1	15㎡	程度	15㎡	①貸出機器の一時保管スペースとして確保すること。														○					○																									
	洗浄室・組み立て室	1	140㎡	程度	140㎡	①パススルー式ジェット洗浄装置：２台、パススルー式システム乾燥機：１台、超音波洗浄装置：１台、ＲＯ水製造装置、ＲＯ水貯留タンク、作業台、棚等が設置でき、作業ができるスペースを確保すること。 ②蒸気滅菌機：２台、ＥＯＧ滅菌機１台、プラズマ滅菌機：２台、乾燥機（高温）：２台、乾燥機（低温）１台、高圧洗浄ガン１台が設置できるスペースを確保すること。					○										○	○		○	○	○																										単相200V、三相200V
	既滅菌室	1	90㎡	程度	90㎡	①既滅菌棚：大小あわせて60台程度設置し、作業ができるスペースを確保すること。 ②手術部門内の準備室に隣接配置すること。					○										○	○			○	○																										NASA10,000
	払出室	1	9㎡	程度	9㎡	①既滅菌室に隣接して、外来、病棟への既滅菌器材払い出しのためのパスボックスを設置すること。 ②外来・病棟への払い出し物品を保管するスペースを確保すること。					○				○			○	○	○	○				○	○																										
	資材室	1	12㎡	程度	12㎡	①整形や腹腔鏡等の機材保管スペースを確保すること。					○										○	○			○	○			24時間																						
	委託休憩室	1	適宜	－	適宜	①10名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②テーブル、椅子、テレビ、冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ・混		○	○									○				○	○			24時間	○	○	○																		
検査部門	６．検査部門																																														
	外来エリア																																															
	中央採血室	1	適宜	－	適宜	①採血ブース台：６台を設置でき、２台は車椅子対応可能とすること。 ②採血ブースは２台を１セットとし、セット間は50cm以上のクリアランスを確保すること。 ③採血管準備システムが設置可能なスペースを確保すること。 ④ベッド：１台（採血中に気分が悪くなった患者対応として）設置できるスペースを確保すること。 ベッドやストレッチャーで採血を行う患者は、中央処置室にて採血を行う。	○	○	医 ﾚﾊﾞｰ・混		○		○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○		○	○			24時間	○	○	○				○	○						自動・混								検査機器用電源
	待合	1	適宜	－	適宜	①中央採血室に隣接して、20名程度（うち車椅子２台程度）の中待合を設置すること。なお、最大で40名程度となる時間帯があるため、20名程度の待合を、外来待合とは別に設けること。 ②待合の出入口は、「入」と「出」を別に設置すること。 ③他の外来とは混合しない場所に設置すること。	○					○	○		○					○	○				○	○			24時間																				患者待合表示対応
	中央採尿トイレ	1	適宜	－	適宜	①男女別、バリアフリートイレ（２か所）を設置すること。 ②検体検査室との間に採尿受け渡しのためのパスボックスを各々設置すること。	○			ﾚﾊﾞｰ・混				○							○				○	○			定時	○	○	○																	
	輸血検査エリア																																															
	輸血検査室	1	40㎡	程度	40㎡	①検体検査室及び共用廊下と隣接する場合は、検体検査室側及び共用廊下側に扉を設けること。 ②検体検査室と隣接する場合は、検体検査室側の壁面の一部はガラスとし、お互いの状況が確認できるようにすること。 ③ＯＡフロアとすること。	○		医 ﾚﾊﾞｰ・混		○			○			○	○	○	○	○		○	○	○		○	○			24時間	○	○	○			感染								自動・混								検査機器用電源
	輸血管理室	1	適宜		適宜	①安全キャビネット：１台、作業台：１台、保冷庫：２台程度が設置できるスペースを確保すること。 ②ＯＡフロアとすること。 ③輸血検査室と同一の室とする。								○																																		
	検体検査エリア																																															
	検体検査室	1	172㎡	程度	172㎡	①一般検査、血液検査、生化学検査、免疫検査に関する各種機器を設置し、作業ができるスペースを確保すること。 ②廊下に面して受付窓口を設置すること。 ③ＯＡフロアとすること。 ④ユニットシャワー（脱衣含む）を設置すること。	○	○	医 ﾚﾊﾞｰ・混		○			○			○	○	○	○	○		○	○	○		○	○			24時間	○	○	○			感染								自動・混			○				○	検査機器用電源
	細菌検査室	1	50㎡	程度	50㎡	①安全キャビネット（クラスⅡ以上）：１台のほか、細菌検査に必要な検査機器を設置し、作業ができるスペースを確保すること。 ②陰圧対応とすること。 ③試薬保管庫を設置できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混		○				○			○	○	○	○	○		○	○	○		○	○			24時間	○	○	○	○		感染								自動・混								検査機器用電源
	前室	1	適宜	－	適宜	①細菌検査室の前室として設置すること。 ②細菌検査室との差圧を確認するための差圧計または室圧計を設置すること。									○					○					○			24時間	○	○	○											自動・混								
	洗浄室	1	8㎡	程度	8㎡	①高圧蒸気滅菌機：２台、乾燥滅菌機：１台を設置し、作業ができるスペースを確保すること。 ②細菌検査室からの出入りとすること。 ③陰圧対応とすること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混											○					○	○			24時間	○	○	○			感染											○					
	遺伝子検査室	1	8㎡	程度	8㎡	①安全キャビネット（クラスⅡ以上）：１台、クリーンベンチ：１台を設置し、作業ができるスペースを確保すること。 ②細菌検査室からの出入りとする。 ③陰圧対応とすること。	○											○		○			○	○	○			24時間	○	○	○											自動・混								

部門名	諸室名	全般				施設要求水準	A 建築等				B 電気設備																C 機械設備																						備考
		面積					1 吊戸棚	2 カウンター	3 流し台	4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	5 電話	6 TV	7 患者呼出	7 ナースコール	7 インターホン	8 医療機器用配管	その他	9 LAN		10 コンセント				11 照明器具				12. 空調運転時間	13. 給水	14. 給湯	15. 排水	16. ガス	17. 蒸気	18. 特殊排水	19 医療ガス								20 衛生器具									
		室数	想定面積		合計													（①無線対応含）電子カルテ用	②一般インターネット	一般用	発電機電源	無停電電源	特殊電源	一般用	発電機回路	調光設備	その他							①酸素	②吸引	③空気	④笑気	⑤窒素	⑥二酸化炭素	⑦余剰ガス排出	①手洗器	②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	③手術用手洗器	④掃除流し	⑤汚物流し	⑥乳児バス	⑦オストメイト	⑧シャワー水栓	
	情報処理室	1	12㎡	程度	12㎡	①資料や図書関連の保管、災害時の検査伝票配置、検査結果のスキャナー取り込みを行う。 ②ＯＡフロアとすること。 ③委託業者のOA機器（PC、FAX、プリンター）の設置と作業スペース、冷蔵庫、冷凍庫が設置できること。					○								○	○	○	○			○	○			定時																						
	器材庫	1	15㎡	程度	15㎡	①SPD物品等の保管スペースとして設置すること。 ②輸血関係の書類20年分が置けること。														○				○																									
病理検査・解剖エリア																																																
	病理検査室	1	45㎡	程度	45㎡	①検体受取のための受付エリア（病理検査室に含む　14㎡程度）を共用廊下に面して配置し、検体受取のための窓口を設置すること。 ②ホルムアルデヒド等の有毒ガスに対する室内換気に配慮した構造・設備が設置できるスペースを確保すること。 ③安全キャビネット：１台のほか、塗抹、染色、封入等に必要な機器を設置し、作業ができるスペースを確保すること。 ④切出し台、写真撮影装置、染色場所、標本封入場所、組織保管庫には、ダクト接続式局所換気装置を設置するため、天井にダクト接続口を設けること。 ⑤ＯＡフロアとすること。	○		医 ﾚﾊﾞｰ･混		○			○				○	○	○	○		○	○	○			24時間	○	○	○			感染								自動･混									検査機器用電源
	薄切室	1	16㎡	程度	16㎡	①自動固定包埋装置（囲込みフード設置）：１台、パライン包埋ブロック作成装置（実験台上設置）：１台、ミクロトーム：２台、パラフィン伸展器：２台（実験台上設置）、薬用保冷庫：１台が設置できるスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混					○					○	○	○		○	○			24時間	○	○	○			感染								自動･混									検査機器用電源
	鏡検室	1	適宜	－	適宜	①共用廊下又は病理エリア内に設ける中廊下及び病理検査室に面して配置すること。 ②共用廊下又は病理エリア内に設ける中廊下及び病理検査室側に扉（計２箇所）を設置すること。					○								○	○	○				○				24時間	○	○	○										自動･混									
	病理保管庫	1	13㎡	程度	13㎡	①病理標本保管棚：４台を設置するスペースを確保すること。												○	○	○				○				24時間																					
	倉庫	1	6㎡	程度	6㎡	①病理検査室の倉庫として設置すること。														○				○																							
	病理解剖室	1	適宜	－	適宜	①遺体冷蔵庫は霊安室に設置の遺体冷蔵庫を兼用する。 ②解剖台、遺体冷蔵庫、器材棚等を配置した上で、解剖が行えるスペースを確保すること。 ③部屋の四角入隅床付近に排気口を設けること。 ④陰圧対応とすること。 ⑤プッシュプル換気装置を設置するため、天井にダクト接続口を設けること。 ⑥湿式対応とすること。		○	医 ﾚﾊﾞｰ･混		○			○				○	○	○	○		○	○	○			24時間	○	○	○			感染		○							自動･単			○	○				検査機器用電源
	前室	2	適宜	－	適宜	①病理解剖室の前室として設置すること。 ②陰圧対応とすること。 ③1室はエンジェルケアースペースとして利用する。									○					○				○				24時間	○	○	○										自動･混									
	臓器保管室	1	40㎡	程度	40㎡	①標本ブロック、プレパラート、切り出し後の臓器を保管する。 ②陰圧対応とすること。														○				○				定時																					
	更衣室	1	適宜	－	適宜	①ユニットシャワーを設けること。														○				○				定時																					
生理機能検査エリア																																															
	生理検査受付	1	適宜	－	適宜	①受付窓口を設置すること。 ②機器（ホルター、PSG機器）準備やホルター分析も行う。 ③心電図室、トレッドミル心電図室、呼吸機能検査室及びエコー検査室前通路を行き来出き、患者動線を考慮して配置すること。		○	医 自動･混		○							○	○	○	○		○	○	○			24時間	○	○	○																		
	エコー検査室	3	9㎡	程度	27㎡	①エコー検査室前に通路を別途設け、生理検査受付と行き来できるようにすること。								○				○	○	○	○		○	○	○			24時間	○	○	○				○	○					自動･混									
	エコー洗浄室	1	10㎡	－	10㎡	①経食エコーの洗浄スペースとして設置すること。			医 自動･混											○				○	○			24時間	○	○	○																		
	所見入力室	1	25㎡	程度	25㎡	◎医師、検査技師がエコーの所見の入力及び診察するスペースとして確保すること。 ◎デュアルモニターが配置できる記録机４台（1,800mm×700mm程度）が設置できるスペースを確保すること。					○							○	○	○	○		○	○				定時	○	○	○										自動･混									
	心電図室	3	9㎡	程度	27㎡	①うち１室はABI検査対応とすること。								○				○		○	○		○	○				24時間							○	○													
	トレッドミル心電図室	1	15㎡	程度	15㎡						○		○					○		○	○		○	○	○			24時間							○	○													
	呼吸機能検査室	1	9㎡	程度	9㎡	①換気回数に留意すること。			医 自動･混		○		○					○		○	○		○	○				24時間	○	○	○				○	○													
	筋電図室	1	12㎡	程度	12㎡	①防音仕様（シールドルーム）とすること。							○	○				○		○	○		○	○	○			24時間							○	○													

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN （①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	脳波検査室	1	適宜	－	適宜	①防音仕様（シールドルーム）とすること。							○	○		○		○		○	○	○		○	○	○		24時間							○	○													
	操作室	1	適宜	－	適宜	①脳波検査室の操作室として設置すること。 ②患者の睡眠導入、洗髪スペース（洗髪流し設置）も兼ねる。					○		○					○	○	○	○		○	○	○		24時間	○	○	○																		○	
	清潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①エコー検査室に近接し、スタッフが使用しやすい位置に配置すること。 ②通路等に面して吊戸棚（下部は車椅子・ストレッチャー置場）とする対応も可とする。	○													○					○																					
	不潔リネン庫	1	適宜	－	適宜	①エコー検査室に近接し、スタッフが使用しやすい位置に配置すること。														○					○																					
	スタッフ関連諸室等																																														
	技師長室	1	適宜	－	適宜	①技師控室内にスペースとして確保することも可とする。	○		ﾚﾊﾞｰ・混		○							○	○	○	○			○	○		24時間	○	○	○											自動・混								
	技師控室	1	適宜	－	適宜	①16名が執務できるスペースを確保すること。（フリーアドレス） ②ソファーベッドも設置できるスペースを設ける。 ③25名程度分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること	○		ﾚﾊﾞｰ・混		○	○						○	○	○	○			○	○		24時間	○	○	○											自動・混								
放射線部門	7．放射線部門																																													
	画像診断エリア																																													
	受付・待合	1	適宜	－	適宜	①レイアウトに応じて適切な位置（数）を設置する。 ②外来からの導線・距離に配慮した位置とすること。 ③待合はベッド搬送にも配慮したスペースを確保すること。		○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		定時	○		○												自動・単							患者待合表示対応、監視カメラ
	中央操作ホール	－	適宜	－	適宜	①中央操作ホール型とするが、操作ホールのレイアウトによっては、各撮影室に操作室を併設すること。 ②診療放射線技師のワークスペース（画像管理等）を兼ねる。 ③ＯＡフロアとすること。 ④物品等の配置（移動型X線発生装置2台含む）も考慮したスペースとすること。 ⑤配置等に合わせ手洗い器は適宜数設置すること。	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		24時間	○		○												自動・単							装置電源盤、待合監視モニター
	一般撮影室1	1	35㎡	以上	35㎡	①キュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ②ベッド搬送によるスペースも考慮したスペースとすること。 ③ブッキーから壁までの離隔は149cm程度の離隔を確保すること。 ④ブッキーサイドにはストレッチャー上で撮影するためのフリースペースを設けること。 ⑤一般撮影装置用の電源は発電機電源とすること。 ⑥除湿器用の排水を設けること。					○	○		○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	24時間			○					○	○												装置付随設備対応、標示灯
	一般撮影室２	1	30㎡	以上	30㎡	①キュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ②ベッド搬送によるスペースも考慮したスペースとすること。 ③ブッキーから壁までの離隔は149cm程度の離隔を確保すること。 ④ブッキーサイドにはストレッチャー上で撮影するためのフリースペースを設けること。 ⑤一般撮影装置用の電源は発電機電源とすること。 ⑥除湿器用の排水を設けること。									○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	24時間			○					○	○												装置付随設備対応、標示灯
	乳房撮影・Ｘ線骨密度測定室	1	24㎡	以上	24㎡	①マンモトーム生検が行えるスペースを確保すること。 ②室内にキュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ③ベッド搬送によるスペースも考慮したスペースとすること。 ④測定器は操作室（窓）に面して水平に配置すること。 ⑤除湿器用の排水を設けること。									○	○	○		○					○	○	○	○	24時間			○					○	○												装置付随設備対応、標示灯
	Ｘ線ＴＶ室	1	30㎡	以上	30㎡	①室内にキュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ②ベッド搬送によるスペースも考慮したスペースとすること。 ③Cアーム型TV装置が配置可能なスペースとすること。 ④装置は操作室（窓）に面して水平に配置すること。 ⑤操作室からＸ線ＴＶ室を経由しないで待合に行くことが出来る動線を確保すること。 ⑥X線TV装置用の電源は発電機電源とすること。			医 ﾚﾊﾞｰ・混						○	○		○	○					○	○	○	○	24時間	○	○	○					○	○								○				装置付随設備対応、標示灯
	シャワー・トイレ	1	適宜	－	適宜	①検査に伴って汚れる患者に対応するスペースとして設置すること。 ②シャワーは立位で使用可能なシャワーブースとする。							○						○					○				○	○	○										自動・混						○	
	ＣＴ室	1	35+8㎡	以上	43㎡	①室内にキュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ②ベッド搬送によるスペースも考慮したスペースとすること。 ③寝台は操作室(窓)に面して水平に配置すること。 ④CT用の電源は発電機電源とすること。 ⑤CPU室内に除湿器の排水を設けること。 ⑥機械室(8㎡程度、発電機電源、24時間空調、除湿器対応排水)を併設すること。									○	○	○		○					○	○	○	○	24時間			○					○	○												装置付随設備対応、標示灯
	前室	1	適宜	－	適宜	①CT検査のルート確保等を行う。 ②病棟ベットが待機できるスペースとすること。					○							○		○	○			○	○		定時	○		○					○	○												
	更衣室	2	適宜	－	適宜	①CT室の更衣室として設置すること。								○						○					○	○		定時																			

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	ＣＴ室（バックアップ用）	1	35㎡	以上	35㎡	①室内にキュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ②ベッド搬送によるスペースも考慮したスペースとすること。 ③寝台は操作室(窓)に面して水平に配置すること。 ④CT用の電源は発電機電源とすること。 ⑤CPU室内に除湿器の排水を設けること。										○	○	○	○		○	○			○	○	○	○	24時間			○				○	○													装置付随設備対応、標示灯
	前室（バックアップ用）	1	適宜	－	適宜	①CT検査のルート確保等を行う。 ②病棟ベットが待機できるスペースとすること。 ③CT室の前室と兼ねることも可とする。					○							○		○	○				○	○			定時	○		○				○	○						自動・単							
	ＭＲＩ室	1	42㎡	以上	42㎡	①寝台は操作室(窓)に面して直角方向に配置すること。 ②３Tの機器が配置可能なスペースとすること。 ③MRI用の電源は発電機電源とすること。 ④除湿器の排水を設けること。										○	○			○	○			○	○	○	○	24時間			○				○	○													装置付随設備対応、標示灯
	ＣＰＵ室	1	適宜	－	適宜	①MRI対応のCPU室として併設すること。 ②除湿器の排水を設けること。										○	○	○		○	○			○	○			24時間			○																		
	前室	1	適宜	－	適宜	①MRI室の前室として設置すること。 ②MRI検査のルート確保等を行う。 ③MRI用のストレッチャー、車椅子置場のスペースを確保すること。				レバー・混	○							○		○	○			○	○	○		定時	○	○	○				○	○													
	更衣室	2	適宜	－	適宜	①MRI室の更衣室として設置すること。 ②２室のうち１室は車椅子対応として設けること。								○				○						○	○			定時																					
核医学エリア																																														
	受付・待合	1	適宜	－	適宜	①画像診断エリアの受付と共用可能であれば、独立した核医学部分の受付は不要とする。 ②待合はベッド搬送にも配慮したスペースを確保すること。		○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○			定時							○	○													患者待合表示対応、監視カメラ
	体外計測室	1	30㎡	以上	30㎡	①室内にキュービクルカーテンで仕切れる更衣スペースを設けること。 ②試料計測室も兼ねる。 ③寝台は操作室に面して直角方向に配置すること。 ④除湿器使用のため排水を設けること。										○	○	○		○				○	○	○	○	24時間			○			RI	○		○												装置付随設備対応、標示灯
	操作室	1	適宜	－	適宜	①独立した室として整備すること。 ②試料計測室としても使用する。					○			○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		24時間																					装置電源盤
	負荷検査室	1	適宜	－	適宜	①運動負荷、薬物負荷を実施（エルゴメーター、ベッド、心電図を設置）できるスペースを確保すること。 ②処置室も兼ねる。					○							○		○	○				○	○			定時	○		○			RI	○		○						自動・単							
	回復室	1	適宜	－	適宜	①放射性医薬品静注患者の待機室を兼ねる。 ②待合、汚染検査・除染スペース（ハンドフットクロスモニター、各種メーター等が置けるスペース）も兼ねる。 ③放射線管理コーナーを設けること。														○				○				定時	○		○			RI	○		○						自動・単							
	RI準備室	1	適宜	－	適宜	①RI医薬品の準備を行う。 ②オークリッジフードと準備テーブルを置くスペースを確保すること。			医 レバー・混										○		○				○	○			定時	○	○	○			RI															
	RI貯蔵室	1	適宜	－	適宜	①放射性医薬品の保管を行う。															○				○				定時																					
	廃棄物保管室	1	適宜	－	適宜	①放射性廃棄物等の保管を行う。 ②廃棄物搬出のため構内道路等外部に面した位置が望ましい。															○				○				定時																					
	バリアフリートイレ	1	適宜	－	適宜									○							○				○	○	○			RI								自動・混							
	シャワー室	1	適宜	－	適宜	①汚染検査・除染スペースの近くに設けること。 ②脱衣室を設けること。									○						○				○	○	○			RI																			○	
	更衣室	1	適宜		適宜	①４人分のロッカーが設置できるスペースとすること。									○						○				○	○			定時																					
	放射線管理コーナー	1	適宜	－	適宜	①回復室内に設けること。 ②放射線監視中央制御装置、机が置けるスペースを確保すること。 ③放射線管理モニターは発電機電源とする。															○	○			○	○			定時																					
心臓血管・心カテエリア																																													
	血管造影室	1	60㎡	以上	60㎡	①診療材料棚及び麻酔器等が置け、医療行為が行えるスペースを確保すること。 ②バイプレーンの機器を設置できるスペースを確保すること。 ③血管造影装置用の電源は発電機電源・無停電電源とすること。	○		医 レバー・混		○					○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	24時間	○	○	○				○	○	○		○		○								監視カメラ、アイソレーション盤、標示灯 NASA10,000 単相200V
	ＣＰＵ	1	適宜	－	適宜	①血管造影のＣＰＵ用として設置すること。 ②除湿器の排水を設けること。										○		○		○	○	○		○	○			24時間			○																		

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積		全般 面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN ②一般インターネット用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	前室	1	適宜	－	適宜	①血管造影室用の前室として設置すること。 ②術者手洗い、術衣着脱等を行う。 ③ベッド（１台）仮置きスペース（病棟患者搬送）も兼ねる。 ④心臓血管造影室の前室と兼用可とする。															○	○			○	○			定時	○	○	○													○								NASA10,000
	心臓血管造影室	1	60㎡	以上	60㎡	①診療材料棚及び麻酔器等が置け、医療行為が行えるスペースを確保すること。 ②バイプレーンの機器を設置できるスペースを確保すること。 ③心臓血管造影装置用の電源は発電機電源・無停電電源とすること。	○		医 ﾚﾊﾞｰ:混		○					○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	24時間	○	○	○				○	○	○		○		○										監視カメラ、アイソレーション盤、 標示灯 NASA10,000 単相200V
	ＣＰＵ	1	適宜	－	適宜	①心臓血管造影のＣＰＵ用として設置すること。 ②除湿器の排水を設けること。										○		○			○	○	○		○	○			24時間			○																			
	前室	1	適宜	－	適宜	①心臓血管造影室用の前室として設置すること。 ②術者手洗い、術衣着脱等を行う。 ③ベッド（１台）仮置きスペース（病棟患者搬送）も兼ねる。 ④血管造影室の前室と兼用可とする。															○	○			○	○			定時	○	○	○													○								NASA10,000
	操作室	1	適宜	－	適宜	①血管造影室、心臓血管造影室用として設置すること。 ②レイアウトにより中央操作ホールと兼用可とする。 ③除湿器の排水を設けること。					○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24時間			○																			NASA10,000 監視モニター用電源・配管
	術者更衣室	2	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。														○					○	○			定時																					
	器材庫	1	30㎡	以上	30㎡	①放射線検査・治療に必要な資材等を集中して保管するためのスペースを確保すること。 ②天井吊りコンセントを設置する。														○	○				○	○			24時間																					
	職員トイレ	適宜	適宜	－	適宜																○					○				○																			
	スタッフ・診察エリア																																																		
	放射線診断科読影室	1	適宜	－	適宜	①中央操作ホールに隣接配置すること。 ②４名の医師が同時に読影できるスペースを確保すること。 ③ソファベッドが設置できるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ:混		○	○							○	○	○	○			○	○	○			24時間	○	○	○																				
	放射線科診察室	1	適宜	－	適宜	①被ばく相談室を兼ねる。 ②外来診察室の空室を利用することとするが、放射線部門と外来部門が離れる場合は放射線部門に１室設けること。 ③外来診察室の空室を利用する場合、調光設備を設ける診察室は設計段階で協議する。					○		○					○	○	○	○			○	○	○			定時	○		○				○	○												自動・単							
	技師長室	1	適宜	－	適宜	①技師控室内にスペースとして確保することも可とする。													○	○	○				○	○			定時																							
	技師控室	1	適宜	－	適宜	①11名の執務スペース、ソファーベッド：１台が設置できるスペース（フリーアドレス）を確保すること。 ②11名分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること			ﾚﾊﾞｰ:混		○	○			○			○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																				
	器材室	1	適宜	－	適宜	①部門内のSPD保管室として設置すること。														○					○	○																							
	画像管理室	1	適宜	－	適宜	①PACS等ネットワークの管理を行う部屋として設置すること。 ②２名程度のスタッフが執務できるスペースを確保すること。											○	○	○	○			○	○			24時間																							
内視鏡部門	８.内視鏡部門																																																	
	受付・待合エリア																																																	
	受付	1	適宜	－	適宜			○			○		○	○	○				○	○	○	○			○	○			定時																							
	患者待合スペース	1	適宜	－	適宜	①受付後の患者10名が待てるスペースを確保すること。 ②上部検査の前処置スペースも兼ねる。 ③８名分のロッカーを設置できるスペースを確保すること。 ④病棟等からの患者搬送用ベッド、ストレッチャーの一時保管場所を確保すること。						○								○				○	○			24時間																							
	患者更衣室	1	適宜	－	適宜	①車椅子でも使用可能なスペースを確保すること。								○					○					○					24時間																							
	処置・検査・説明関連諸室																																																	
	診察・説明室	2	9㎡	程度	18㎡	①４名が入室可能なスペースを確保すること。													○	○	○				○	○			定時																							
	大腸検査待機スペース	1	適宜	－	適宜	①トイレに隣接した、仕切りで区切られた待機席（５席分）を設置できるスペースを確保すること。 ②空調（換気）にも配慮すること。 ③近傍に飲料水の自販機（病院全体の自販機コーナー）があることが望ましい。	○						○		○						○	○			○	○			24時間	○	○	○															自動・混							
	トイレ	2	適宜	－	適宜	①男女共用のトイレを２つ設け、うち１つは車椅子対応とすること。 ②部門内又は近くに、共用部の男女別トイレを設置すること。								○							○					○				○	○	○														自動・混							

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN （①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	内視鏡室	1	50㎡	程度	50㎡	①ストレッチャー上で検査・処置を行うため、必要な動線・面積を確保すること。 ②検査エリアを30㎡と20㎡に壁で区画すること。 ③検査エリア間を行き来できる間口を２箇所設けること。 ④検査台にベッドを積づけできるスペースを確保すること。 ⑤ベッドによる出入り可能な間口とすること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混		○						○		○	○			○	○	○		24時間	○	○	○				○	○				○												
	透視下内視鏡室	1	適宜	－	適宜	①Ｘ線ＴＶ装置を設置する。 ②ストレッチャーで入室可能な広さを確保する。			医 ﾚﾊﾞｰ･混		○					○	○	○		○	○			○	○	○		24時間	○	○	○				○	○				○												装置付随設備対応、標示灯
	操作室	1	適宜	－	適宜						○						○	○		○	○		○		○	○	○		24時間																						
	リカバリー室（コーナー）	1	適宜	－	適宜	①ベッド１台程度のスペース、患者毎に必要物品を置くスペース、看護師の活動スペース、ストレッチャーの出入り・回転に配慮した面積を確保すること。 ②救急部門に隣接する場合は救急部門の観察室と、中央処置室と隣接する場合は中央処置室と兼ねることを可とする。									○			○		○	○			○	○			24時間	○		○				○	○											自動･単						
	スタッフ及び関連諸室																																															
	洗浄室	1	適宜	－	適宜	①洗浄機：３台、内視鏡用流し台：１台を設置し、各種作業ができるスペースを確保すること。 ②洗浄機近傍の床面付近に排気口を設けること。（消毒液対応）			医 ﾚﾊﾞｰ･混		○									○				○				24時間	○	○	○			中和											自動･単			○				
	物品・器材保管庫	1	適宜	－	適宜															○					○																							
	カンファレンス室	1	適宜	－	適宜	①６名程度のカンファレンスができるスペースを確保すること。 ②医師、看護師の控え室としても使用する。 ③流し台、冷蔵庫、スタッフロッカー：6名分が設置できるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
薬剤部門	９.薬剤部門																																															
薬剤部門	薬剤部門																																															
	検収スペース	1	適宜	－	適宜										○				○		○	○			○	○			定時																						
	医薬品倉庫	1	9㎡	程度	9㎡															○	○			○				24時間																						
	麻薬管理室	1	適宜	－	適宜						○								○	○	○	○			○	○			定時																						
	調剤室	1	192㎡	程度	192㎡	①注射カートスペースも含む。		○	医 ﾚﾊﾞｰ･混		○					○			○	○	○	○		○	○	○			24時間	○	○	○														自動･単							単相200V
	処方箋保管スペース	1	12㎡	程度	12㎡															○					○																							
	払出室	1	9㎡	程度	9㎡	①病棟等への薬剤払出スペースとして設置する。 ②調剤室に隣接して設置すること。 ③払出用のパスボックスは設けない。					○				○			○	○	○				○	○			24時間																						
	待合	1	適宜	－	適宜	①投薬窓口に面して設置すること。												○		○				○	○			定時																						
	無菌製剤室	1	適宜	－	適宜	①クリーンベンチ１台とカート等が入るスペースを確保する。 ②調製済み注射薬の受渡窓口（パスボックス）を設置する。			医 自動･混		○							○		○	○			○	○			定時	○	○	○																			NASA10,000
	前室	1	適宜	－	適宜	①無菌製剤室の前室として設置すること。 ②抗がん剤ミキシング室の前室を兼ねることも可とする。										○				○		○				○	○			定時	○		○														自動･単							
	抗がん剤ミキシング室	1	適宜	－	適宜	①安全キャビネット（幅1600㎜程度）：１台、カート等が入るスペースを確保すること。 ②調製済み注射薬の受渡窓口（パスボックス）を設置すること。 ③陰圧対応とすること。			医 自動･混		○							○		○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
	前室	1	適宜	－	適宜	①抗がん剤ミキシング室の前室として設置すること。 ②無菌製剤室の前室を兼ねることも可とする。										○		○	○	○		○				○	○			24時間	○		○														自動･単							
	一般製剤室	1	適宜	－	適宜				医 ﾚﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
	医薬品情報（ＤＩ）室	1	適宜	－	適宜	①製薬会社等との面談スペースを兼ねる。 ②デスク、面談テーブル、書籍棚等を設置するスペースを確保する。 ③お薬相談（持参薬相談）は外来の診察室または地域医療連携部門の相談室を利用する。					○							○	○	○	○			○	○			定時																						
	薬剤長室	1	適宜	－	適宜	①麻薬管理室と兼用することも可とする。					○	○						○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○													自動･混							
	薬剤師執務室	1	適宜	－	適宜	①薬剤師８名の執務スペース（フリーアドレス）として確保すること。 ②休憩コーナー（ソファーベッド等設置）も設けること。 ③８名分の私物用小ロッカーを置けるスペースを確保すること			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○						○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN （①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（一グース ネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
リハビリテーション部門	１０.リハビリテーション部門																																																
	受付	1	適宜	－	適宜	①２名が受付執務ができるスペースを確保すること。 ②リハビリテーション室内、患者を監視できる位置に設けること。					○			○				○	○	○	○			○	○			定時																								
	技師長室	1	適宜	－	適宜	①技師控室内にスペースとして確保することも可とする。					○							○	○	○	○			○	○			定時																								
	技師事務室	1	適宜	程度	適宜	①個人デスクを18台を配置できるスペースを確保すること。			レﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○																					製氷機
	リハビリテーション室	1	230㎡	程度	230㎡	①理学療法エリア、作業療法エリアを設けること。					○			○				○		○	○			○	○			定時	○	○	○				○	○						自動･混	自動･単								
	心臓リハビリテーション室	1	40㎡	程度	40㎡	①エルゴメーター３台と治療用ベッド１台の設置スペースを確保すること。					○	○		○				○	○	○	○	○		○	○			定時	○	○	○				○	○						自動･混									三相200Ｖ
	言語聴覚療法室（小）	1	8㎡	以上	8㎡	①摂食療法室を兼ねるため洗面化粧カウンターを設置すること。 ②遮音・防音に配慮すること。				レﾊﾞｰ･混				○				○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○																				
	言語聴覚療法室（大）	1	14㎡	程度	14㎡	①摂食療法室を兼ねるため洗面化粧カウンターを設置すること。 ②遮音・防音に配慮すること。				レﾊﾞｰ･混				○				○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○					○															
	診察・評価室	1	10㎡	程度	10㎡	①診察と評価で兼用できるよう配慮すること。 ②車椅子での入室に対応できる入口・面積を確保すること。					○							○	○	○	○			○	○			定時	○		○				○	○							自動･単								
	義肢装具室	1	18㎡	程度	18㎡	①車椅子・松葉杖の保管スペースを兼ねる。 ②シンクを設置すること。			医 レﾊﾞｰ･混									○		○	○	○		○	○			定時	○	○	○																				三相200Ｖ
	バリアフリートイレ	適宜	適宜	－	#VALUE!	①部門近くに利用可能なバリアフリートイレがある場合は、必ずしもリハビリ部門内に設けることを要しない。								○							○			○					○	○	○												自動･混								
	歩行等評価スペース	1	適宜	－	適宜	①直線で30m＋αの通路を使用できるようにすること。 ②リハビリテーション室とは別に設けることとするが、共用廊下（リハビリテーション部門に近接し、人の利用が限定的である等）に設けることも可とする。												○	○	○	○			○	○			定時																								
人工透析部門	１１.人工透析部門																																															
	スタッフ執務スペース	1	適宜	－	適宜	①スタッフステーションから各ベッドを見渡せる構造が望ましい。 ②ミキシングスペースを設けること。		○	医 自動･単		○			○		○		○	○	○	○	○		○	○			24時間	○		○														自動･単								
	透析室	1	適宜	－	適宜	①透析ベッド４台を配置し、ベッド間に個人用透析装置を2台設置できる広さを確保できることが望ましい。 ②透析患者は入院ベッドによる搬送を想定している。 ③ベッドの周囲にカーテンを設置できるようにすること。 ④体重計兼受付システムを設置する。 ⑤スタッフ用手洗器のほかに、人工透析室の入口付近に患者が使用する手洗器（車椅子使用者にも対応し、肘まで洗える構造とするレバー式混合栓とする）を設置すること。							○		○				○	○	○			○	○	○			24時間	○	○	○			透析	○	○	○						レﾊﾞｰ･混	自動･単							グレアに配慮した照明計画
	透析個室	1	適宜	－	適宜	①透析室から内部の状況が観察できるように観察窓を設けること。 ②観察窓の窓内側にカーテンを設けること。						○		○				○		○	○			○	○	○			24時間	○	○	○		透析	○	○	○						レﾊﾞｰ･混								グレアに配慮した照明計画
	スタッフ休憩室	1	適宜	－	適宜	①２、３名が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②２、３名分の私物用小ロッカーが置けるスペースを確保すること。 ③冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			レﾊﾞｰ･混		○	○								○				○	○			24時間	○	○	○																				
	物品保管庫	1	12㎡	以上	12㎡	①定数管理物品や災害備蓄用物品を保管する。 ②医療機器や運動療法器具などを保管する。														○				○	○			24時間																								
	患者用トイレ	1	適宜	－	適宜	①車椅子対応とすること。								○							○				○				○	○	○												自動･混								
	職員用トイレ	1	適宜	－	適宜	①男女兼用とする。 ②近くに共用トイレがある場合は兼用可とする。															○				○				○		○												自動･単								
	清潔リネンスペース	1	適宜	－	適宜	①清潔リネンを保管する吊戸棚等を設けること	○														○				○																								
	不潔リネンスペース	1	適宜	－	適宜																○				○																								
	汚物処理室	1	適宜	－	適宜	①患者用トイレ内に汚物流しを設置する場合は、設置不要とする。			医 レﾊﾞｰ･混												○				○	○				○	○	○													自動･単			○					

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット ②一般用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
給食栄養部門	１２.給食栄養部門																																															
給食栄養部門	給食栄養部門																																															
給食栄養部門	栄養管理室	1	適宜	－	適宜	①病院側栄養士：４名、委託側栄養士：３名が執務できるスペースを確保すること。 ②カンファレンス室としても兼用する。５名程度のカンファレンスが可能なスペースを確保すること。 ③検食の受け渡し用にパスボックスを設置すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○			○			○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
給食栄養部門	検収室	1	適宜	－	適宜						○				○					○	○			○	○			24時間	○	○	○											自動･単							
給食栄養部門	食品保管関係	1	適宜	－	適宜	①食品庫、備品庫、米庫、冷蔵庫、冷凍庫等を付設する。 ②各室の配置を考慮し、必要に応じて適宜食品庫、備品庫、米庫には手洗い器を設置すること。														○	○		○		○	○			24時間	○		○											自動･単							三相200Ｖ
給食栄養部門	下処理室	1	適宜	－	適宜						○									○	○		○	○	○			24時間	○	○	○			厨房							自動･単							三相200Ｖ
給食栄養部門	調理室	1	適宜	－	適宜	①配膳エリア、カートプールを含む。					○									○	○		○	○	○			24時間	○	○	○	○		厨房							自動･単							三相200Ｖ、単相200Ｖ
給食栄養部門	洗浄室	1	適宜	－	適宜	①調乳の洗浄も行う。					○									○	○		○	○	○			24時間	○	○	○			厨房							自動･単							三相200Ｖ
給食栄養部門	下膳車置き場	1	適宜	－	適宜															○	○			○	○			24時間	○		○											自動･単							
給食栄養部門	給食EV前室（配膳車置き場）	1	適宜	－	適宜	①給食用エレベーターで各病棟階に食事を搬送するため、温冷配膳車等が待機できるスペースを確保すること。 ②配膳エリアに隣接し、給食用エレベーターに直結・隣接した位置に確保すること。														○	○				○	○			24時間	○		○											自動･単							
給食栄養部門	スタッフ休憩室	1	適宜	－	適宜	①12名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○								○				○	○			24時間	○	○	○																			
給食栄養部門	委託業者更衣室（男）	1	適宜	－	適宜	①９名程度分のロッカーが設置できるスペースを確保すること。														○				○	○			24時間																						
給食栄養部門	委託業者更衣室（女）	1	適宜	－	適宜	①９名程度分のロッカーが設置できるスペースを確保すること。														○				○	○			24時間																						
給食栄養部門	職員用トイレ	2	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。															○				○				○		○											自動･単							
給食栄養部門	備蓄食品庫	1	適宜	－	適宜	①給食栄養部門内に設置すること。 ②病棟の配膳室にも別途分散配置する。														○	○			○	○																										
給食栄養部門	厨芥室	1	適宜	－	適宜	①厨芥の一時保管場所として設置すること。 ②廃棄物回収業者による回収を想定しているため、動線等に配慮した位置に設置すること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混											○				○					○	○	○																				
感染管理・医療安全部門	１３.感染管理・医療安全部門																																														
感染管理・医療安全部門	医療安全・感染管理室	1	適宜	－	適宜	①リスクマネージャー、感染管理認定看護師等の３名の執務スペースを確保すること。 ②３名分のデスク及び事務機器、プリンター２台、書棚４台、ミーティングデスクを設けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
地域医療連携部門	１４.地域医療連携部門																																														
地域医療連携部門	地域医療連携部門																																														
地域医療連携部門	地域連携事務室	1	適宜	－	適宜	①廊下に面した受付窓口を設置すること。 ②職員10名程度の執務スペースと書類保管棚・事務機器等を設けること。 ③スタッフ２、３名が利用できる休憩コーナーを設けること。		○			○				○				○	○	○	○			○	○			定時																						
地域医療連携部門	入院支援センター																																														
地域医療連携部門	入院支援室	1	適宜	－	適宜	①廊下に面して受付窓口を設け、相談ブースを設置すること。 ②職員２名程度の執務スペースを設けること。 ③受付カウンター近傍にパンフレットスタンドとソファ等を整備すること。 ④地域連携事務室と合わせた一室とすることができる。		○			○								○	○	○	○			○	○			定時																						
地域医療連携部門	患者相談																																														
地域医療連携部門	患者相談支援センター	1	適宜	－	適宜	①廊下に面した受付窓口を設置すること。 ②２名（患者と付き添い等）に対応できるカウンターを設けること。 ③カウンターは車椅子の利用も考慮し、座った状態で応対可能な高さとすること。 ④相談カウンターと直結した事務スペースを設置すること。 ⑤職員３名程度の執務スペースを設けること。 ⑥地域連携事務室と合わせた一室とすることができる。		○			○								○	○	○	○			○	○			定時																						

部門名	諸室名	全般 面積 室数	全般 面積 想定面積		全般 面積 合計	全般 施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN （①無線対応含）電子カルテ用	B 電気設備 9 LAN インターネット②一般用	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12.空調運転時間	C 機械設備 13.給水	C 機械設備 14.給湯	C 機械設備 15.排水	C 機械設備 16.ガス	C 機械設備 17.蒸気	C 機械設備 18.特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
	相談室	3	9㎡	程度	27㎡	①４人程度で面談可能なスペースを確保すること。 ②セキュリティの観点から、出入口は異なる面に２か所設置すること。											○	○	○	○	○	○		○	○		定時																					非常押釦（医事事務室、守衛室へ通報）
	部門共用																																															
	待合スペース	－	適宜	－	適宜	①長椅子２台程度のほか、２～３名程度の椅子が置けるスペースを設けること。														○	○	○			○	○		定時																								
物品管理・リネン管理部門	１５.物品管理・リネン管理部門																																															
	ＳＰＤ																																																
	物品検収室	1	適宜	－	適宜	①中央倉庫と兼用することも可とする。													○	○	○			○	○		定時																								
	中央倉庫	1	55㎡	程度	55㎡	①SPD対象物品の保管・管理に使用する。														○				○			24時間																								
	物品事務室	1	適宜	－	適宜	①２名のスタッフが執務できるスペースとして確保する。					○								○	○	○			○	○		定時																								
	物品スタッフ室	1	適宜	－	適宜	①５名程度が同時に休憩できるスペースを確保すること。 ②５名分のロッカーが置けるスペースを確保すること。 ③冷蔵庫及び食器棚が置けるスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○									○	○			○	○		定時	○	○	○																								
	物品倉庫	1	10㎡	程度	10㎡	①SPD対象以外の品目の保管・管理に使用する。 ②中央倉庫と兼用することも可とする。														○				○			定時																								
	リネン管理																																																
	清潔リネン室	1	30㎡	－	30㎡	①払出しスペースも含む。 ②カート６台分を置けるスペースを確保すること。	○													○				○																												
	不潔リネン室	1	30㎡	－	30㎡	①仕分けスペースも含む。														○				○				○		○																						
	洗濯・修繕室	1	30㎡	－	30㎡	①業務用洗濯機：２台（うち１台は熱水洗濯機）、業務用乾燥機：１台、二層式洗濯機：１台が配置可能なスペースを確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混		○									○				○	○		定時	○	○	○		○	感染																						
	リネンスタッフ室	1	10㎡	－	10㎡	①４名のスタッフの休憩スペースとして確保する。			ﾚﾊﾞｰ･混		○									○				○			定時	○	○	○																						
ＭＥ部門	１６.ＭＥ部門																																															
	臨床工学技士室	1	合計80㎡	以上	合計80㎡	①執務スペースのほか、カンファレンススペース、書類・資料保管、冷蔵庫、食器棚、ソファーベッド1台等設置スペースを含む。 ②６名が執務できるスペースを確保すること。 ③医療機器中央管理室（MEセンター）側の扉は有効幅1.5m以上確保すること。	○		ﾚﾊﾞｰ･混		○	○					○	○	○	○			○	○		24時間	○	○	○																							監視モニター（手術室、血管造影室、心臓血管造影室）、術野モニター用配管
	医療機器中央管理室（MEセンター）	1		以上		①修理、洗浄、消毒、定期点検等で使用する。 ②機器貸出・返却スペース、作業・点検スペースを設けること。 ③機器・消耗品保管スペースも含む。 ④扉は自動ドアとし有効幅2m以上確保すること。			医 ﾚﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○		○	○	○		24時間	○	○	○			中和	○	○	○			○		自動･混								単相200V
	機器・消耗品保管スペース	1							医 ﾚﾊﾞｰ･混									○	○	○	○			○			24時間	○	○	○			透析																
医事・診療情報管理部門	１７.医事・診療情報管理部門																																															
	医事関連																																															
	医事事務室	1	120㎡	程度	120㎡	①受付会計スタッフ（業務委託：10名）と医事課職員（直営：6名）の執務室は別室とすることも可能とする。 ②スキャンコーナー（スキャナーの設置、ＤＶＤ等の取り込み等が可能な端末の設置）を併設すること。 ③30名程度の執務ができるスペースを確保すること。 ④ＯＡフロアとすること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○			○	○		定時	○	○	○																							高速衛星通信設備、非常押釦表示盤（地域医療連携部門　相談室→医事事務室）
	診療情報管理関連																																															
	カルテ保管庫	1	80㎡	程度	80㎡													○		○				○	○																								
	サーバ室	1	50㎡	以上	50㎡	①入退室管理設備を設置する。 ②ＯＡフロアとすること。					○						○	○	○	○				○	○		24時間																							電源盤
	医療情報システム室	1	20㎡	程度	20㎡	①４名程度の執務ができるスペースを確保すること。 ②ＯＡフロアとすること。 ③特に湿度管理に注意した計画とすること。					○							○	○	○	○			○	○		定時																								
管理・看護部門	１８.管理・看護部門																																															
	運営エリア																																															
	院長室	1	20㎡	程度	20㎡					ﾚﾊﾞｰ･混	○	○						○	○	○	○			○	○		定時	○	○	○																						
	副院長室	2	15㎡	程度	30㎡					ﾚﾊﾞｰ･混	○	○						○	○	○	○			○	○		定時	○	○	○																						

部門名	諸室名	全般 面積 室数	想定面積		合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	2 カウンター	3 流し台	4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	6 TV	7 患者呼出	7 ナースコール	7 インターホン	8 医療機器用配管	その他	9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	9 LAN ②一般インターネット用	10 コンセント 一般用	10 コンセント 発電機電源	10 コンセント 無停電電源	10 コンセント 特殊電源	11 照明器具 一般用	11 照明器具 発電機回路	11 照明器具 調光設備	11 照明器具 その他	C 機械設備 12. 空調運転時間	13. 給水	14. 給湯	15. 排水	16. ガス	17. 蒸気	18. 特殊排水	19 医療ガス ①酸素	②吸引	③空気	④笑気	⑤窒素	⑥二酸化炭素	⑦余剰ガス排出	20 衛生器具 ①手洗器	②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	③手術用手洗器	④掃除流し	⑤汚物流し	⑥乳児バス	⑦オストメイト	⑧シャワー水栓	備考
	看護部長室	1	30㎡	程度	30㎡	①看護部長、副看護部長、事務職員（合計４名程度）の執務スペース及び面談スペースを設けること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○						○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○																			
	事務局長室	1	15㎡	程度	15㎡					ﾚﾊﾞｰ･混	○	○						○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○																			
	応接室（兼経営戦略室）	1	30㎡	程度	30㎡	①院長室及び事務局長室と近接配置することが望ましい。 ②コマンドセンター機能を設けることを検討する。 ③ＯＡフロアとすること。					○							○	○	○	○			○	○			定時																						
	事務室	1	100㎡	程度	100㎡	①庶務係（９人）、会計係（３人）、調達係（３人）医事係（５人）のほか、管理職席３か所（合計23名程度）の執務スペースを設けること。 ②ＯＡフロアとすること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○						○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○																			
	職員用バリアフリートイレ	適宜	適宜	－	適宜	①共用トイレとは別に管理エリア内に設けること。															○				○				○		○										自動･単								
	講堂	1	120㎡	程度	120㎡	①「椅子だけ120人程度」「スクールで60人」スペースを確保すること。 ②無柱空間とすること。 ③プロジェクタースクリーンを整備する。 ④災害時に院内災害対策本部として利用可能とすること。 ⑤移動間仕切り壁により２室分割使用可能とすること。 ⑥他の会議室と近接配置することが望ましい。					○	○						○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○		○					ﾚﾊﾞｰ･混								災害時用の医ガスを設置すること
	中会議室	1	40㎡	程度	40㎡	①他の会議室、講堂と近接配置することが望ましい。					○	○						○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○		○					ﾚﾊﾞｰ･混								災害時用の医ガスを設置すること
	小会議室	2	20㎡	程度	40㎡	①他の会議室、講堂と近接配置することが望ましい。					○	○						○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○				○		○					ﾚﾊﾞｰ･混								災害時用の医ガスを設置すること
	守衛室	1	適宜	－	適宜	①救急（時間外）入口付近に設置すること ②警備員数名の業務・仮眠ができるスペースを確保すること。		○	ﾚﾊﾞｰ･混		○	○			○		○	○			○	○			○	○			24時間	○	○	○																			非常押釦表示盤（地域医療連携部門相談室→守衛室）
	書庫	1	20㎡	程度	20㎡	①全職種が共同で使用できる場所に書籍棚を設置する。														○				○																							
	電話交換室	1	適宜	－	適宜	①電話交換手２名分のスペースを確保すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○						○		○	○	○			○	○			定時	○	○	○																			
	中央監視室	1	適宜	－	適宜				ﾚﾊﾞｰ･混		○	○							○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
	霊安室	1	適宜	－	適宜															○				○	○			24時間	○	○	○																			
	家族控室	1	適宜	－	適宜															○				○	○			24時間																						
	床頭台管理庫	1	適宜	－	適宜															○				○	○			定時	○		○										ﾚﾊﾞｰ･単								
	営繕室	1	適宜	－	適宜				ﾚﾊﾞｰ･混		○								○	○	○	○		○	○			24時間	○	○	○																			単相200V
医局エリア																																															
	医局	1	270㎡	程度	270㎡	①研修医含めて60名程度（ブース、デスク）の執務スペースを確保すること。 ②ＯＡフロアとすること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○						○	○	○	○			○	○			24時間	○	○	○																			
	会議ブース	2	9㎡	程度	18㎡	①４名程度が打合せできるスペースを確保すること。 ②ＷＥＢミーティングができるモニタ等を設ける。					○	○						○	○	○	○			○	○			24時間																						
	医師事務作業補助者執務室	1	60㎡	程度	60㎡	①事務室の近傍に設置するが、医局との動線を確保する。 ②20名程度の執務ができるスペースを確保すること。 ③ＯＡフロアとすること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○							○	○	○	○			○	○			定時	○	○	○																			
	研修室	1	40㎡	程度	40㎡	①職員の研修（研修医、看護師含む）を行う。 ②研修に関連する物品を保管するスペースを設けること。					○							○	○	○				○				24時間	○	○	○											自動･混								
清掃管理																																														
	清掃カート置場	－	適宜	－	適宜	①各階に設置すること。														○				○																							
廃棄物保管																																															
	廃棄物保管庫	1	30㎡	－	30㎡	想定														○				○					○		○									自動･単								

部門名	諸室名	面積 室数	面積 想定面積		面積 合計	施設要求水準	A 建築等 1 吊戸棚	A 建築等 2 カウンター	A 建築等 3 流し台	A 建築等 4 洗面化粧台・洗面化粧カウンター	B 電気設備 5 電話	B 電気設備 6 TV	B 電気設備 7 患者呼出	B 電気設備 7 ナースコール	B 電気設備 7 インターホン	B 電気設備 8 医療機器用配管	B 電気設備 その他	B 電気設備 9 LAN ①電子カルテ用（無線対応含）	B 電気設備 9 LAN インターネット用 ②一般	B 電気設備 10 コンセント 一般用	B 電気設備 10 コンセント 発電機電源	B 電気設備 10 コンセント 無停電電源	B 電気設備 10 コンセント 特殊電源	B 電気設備 11 照明器具 一般用	B 電気設備 11 照明器具 発電機回路	B 電気設備 11 照明器具 調光設備	B 電気設備 11 照明器具 その他	C 機械設備 12. 空調運転時間	C 機械設備 13. 給水	C 機械設備 14. 給湯	C 機械設備 15. 排水	C 機械設備 16. ガス	C 機械設備 17. 蒸気	C 機械設備 18. 特殊排水	C 機械設備 19 医療ガス ①酸素	C 機械設備 19 医療ガス ②吸引	C 機械設備 19 医療ガス ③空気	C 機械設備 19 医療ガス ④笑気	C 機械設備 19 医療ガス ⑤窒素	C 機械設備 19 医療ガス ⑥二酸化炭素	C 機械設備 19 医療ガス ⑦余剰ガス排出	C 機械設備 20 衛生器具 ①手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ②スタッフ用手洗器（グースネック水栓）	C 機械設備 20 衛生器具 ③手術用手洗器	C 機械設備 20 衛生器具 ④掃除流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑤汚物流し	C 機械設備 20 衛生器具 ⑥乳児バス	C 機械設備 20 衛生器具 ⑦オストメイト	C 機械設備 20 衛生器具 ⑧シャワー水栓	備考
厚生																																															
	ユニフォームコーナー	2	適宜	－	適宜	①洗濯付リースのユニフォームを配置する棚を配置する。 ②使用済みユニフォームを入れるランドリーボックスを設置する。 ③更衣室内に設置する。															○				○																									
	男性更衣室	1	75㎡	－	75㎡	①150人程度分の縦型ロッカーを配置する。 ②近傍に共用トイレがある場合は更衣室内にトイレは設けない。 ③シャワーは当直室や仮眠室内設置のものを利用するものとして設けない。				ﾚﾊﾞｰ･混										○				○	○		24時間	○	○	○																		
	女性更衣室	1	150㎡	－	150㎡	①300人程度分の縦型ロッカーを配置する。 ②近傍に共用トイレがある場合は更衣室内にトイレは設けない。 ③シャワーは当直室や仮眠室内設置のものを利用するものとして設けない。				ﾚﾊﾞｰ･混										○				○	○		24時間	○	○	○																		
	実習生控室	1	45㎡	－	45㎡	①30名の実習生の控室として設置すること。 ②更衣室エリアも併設（30名分）し、男女で区分できるようにするようにすること。															○				○	○		定時	○	○	○													ﾚﾊﾞｰ･混							
	委託業者更衣室（委託職員）	2	適宜	－	適宜	①男女別に設けること。 ②男性6名程度、女性40名程度を想定し設置すること。				ﾚﾊﾞｰ･混										○				○	○		24時間	○	○	○																		
	清掃等業者更衣室（委託職員）	2	適宜	－	適宜	①清掃やリネンスタッフ等（委託）の更衣室として男女別に設けること。 ②男女計12人分のロッカーが設置できるスペースを設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混										○				○	○		24時間	○	○	○																		
	当直室（個室）	6	適宜	－	適宜	①全職種共用の当直室として集約配置する。 ②ベッドと洗面台、ロッカーが設置できるスペースとする。				ﾚﾊﾞｰ･混	○	○						○	○	○				○	○		24時間	○	○	○																		
	シャワー室	1	適宜		適宜	①当直室エリアのシャワー室（男女共用）として設置すること。 ②脱衣室を併設すること。 ③近くに仮眠室用のシャワー室が配置される場合は、これを兼用することができる。														○				○				○	○	○																		○
	職員用トイレ	適宜	適宜		適宜	①当直室エリアのトイレとして男女別に設けること。 ②近くに職員用トイレが配置される場合は、これを兼用することができる。																○				○			○		○												自動･単							
	仮眠室（カプセル）	1	適宜	－	適宜	①全職種共用の仮眠室として集約配置する。 ②カプセルタイプとし、男女各６室（上下２段想定）を設置すること。 ③カプセルの壁は遮音性に配慮した仕様とすること。															○				○	○		24時間																			
	シャワー室	2	適宜	－	適宜	①仮眠室エリアのシャワー室（男女別）として設置すること。 ②脱衣室を併設すること。															○				○				○	○	○																		○
	職員用トイレ	適宜	適宜	－	適宜	①仮眠室エリアのトイレとして男女別に設けること。 ②近くに職員用トイレが配置される場合は、これを兼用することができる。															○				○				○		○												自動･単							
	洗面コーナー	2	適宜	－	適宜	①仮眠室エリアの洗面コーナーとして男女別に設けること。				ﾚﾊﾞｰ･混										○				○				○	○	○																		
	スタッフラウンジ	適宜	適宜	－	適宜	①全職種が共同で休憩や食事に使用するスペースとして設置すること。			ﾚﾊﾞｰ･混		○	○								○				○	○		24時間	○	○	○																		
患者サービスエリア																																														
	売店（コンビニ）	1	50㎡	－	50㎡	①近傍にイートインスペースを設けること。 ②倉庫も含む。			ﾚﾊﾞｰ･混		○									○				○	○		定時	○	○	○													ﾚﾊﾞｰ･混							
	倉庫	1	上記に含む	－	上記に含む	①入院セットの保管倉庫として設けること。 ②売店（コンビニ）に近接して設けること。															○				○																						
	自動販売機コーナー	－	適宜	－	適宜	①各階に飲料水販売機を設置する場所を想定しスペースを確保すること。 ②外来エリア内の数箇所にマスク販売機等を設置する場所を想定しスペースを確保すること。															○				○																						
	ＡＴＭコーナー	1	適宜	－	適宜						○										○	○			○	○		定時																			
	授乳室	2	適宜	－	適宜	①小児科外来に近接して設置すること。 ②１室内に２ブース（手洗いは１箇所とし２室で共用）とすることも可とする。 ③各室内（ブース内））にはおむつ交換台を設置し、椅子が設置できるスペースを確保すること。								○						○				○			定時	○	○	○													ﾚﾊﾞｰ･混							
	公衆電話コーナー	1	適宜	－	適宜						○										○	○			○	○		定時																			
	郵便ポスト	1	適宜	－	適宜	敷地内に１か所は設置すること																																										